

大和大学 情報学部

専門演習Ⅰ (2024～2025年度)

オーバーツーリズム関係発表スライド

佐々木 淳 (ササキジュン)



オープンデータに基づく 訪日外国人旅行者（インバウンド）の 国別特性に関する研究(2024年度T1)

専門演習 E班

23610173 丹羽 彩月

23610225 松本 泰知

23610255 林 亮呈

目次

1.はじめに

- (1)本研究の背景と目的
- (2)既往研究の整理と
本研究の位置づけ

2.分析統計データと分析手法

- (1)分析統計データ
 - a)統計調査の概要
 - b)対象サンプル
- (2)分析目的と分析手法
- (3)国別の属性
 - a)訪日経験
 - b)旅行形態
 - c)滞在日数

3.訪日外国人旅行者の動向

- (1)大阪と東京の観光客数比較
- (2)国別訪問地データ

4. 交通

- (1)分析目的と分析方法
- (2)羽田空港
- (3)関西空港
- (4)成田空港
- (5)まとめ

5.観光目的

- (1)国別観光目的
- (2)旅行満足度
- (3)まとめ

6.消費動向

- (1)国別消費動向
- (2)まとめ

7.中国と韓国

- (1)分析目的と分析方法
- (2)日本と歴史的関わり
 - a)済州島四三事件
- (3)訪日中国人観光客動向
- (4)まとめ

8.おわりに

- (1)結論
- (2)今後の課題

参考文献

1.はじめに

(1)本研究の背景と目的

(2)既往研究の整理と本研究の位置づけ

近年コロナ渦が落ち着いてきたことにより外国からの観光客がコロナ前以上に増加し、日本の観光業の収支も回復しつつある。さらに2025年の大阪万博開催に合わせるため、世界中からの観光客が日本という国の文化や暮らし、歴史を学ぼうと来日している。この勢いのまま進むと観光客はますます増加する一方だろう。これを受けて私たちは訪日外国人観光客がどの地域によく訪れるのか、またどの国出身の方たちが日本のどのようなものに興味をもって来日したのかを学びたいと考えた。しかしながら本州、九州など日本を大まかに割った研究データはあるものの、都市レベルのデータを分析した研究は2024/7/21現在では見つからなかった。そこで我々は、大阪、京都、そして東京に絞ってオープンデータに基づき、訪日外国人旅行者について分析し、それぞれの地域で観光客を増やすにはどのような政策が必要なのか研究した。

2.分析統計データと分析手法

(1)分析統計データ

a)統計調査の概要

オープンデータに基づく訪日外国人旅行者（インバウンド）の行動特性を理解し、各国からの来日者の行動を分析することで、日本の旅行特性を明らかにすることを目的としている。具体的には、各国からの訪日外国人の旅行パターン、訪問先、滞在期間、消費行動などを詳細に調査し、それらのデータをもとに日本における旅行の特徴を探す。

b)対象サンプル

米国 英国 豪州 中国 韓国

国別の外国人観光客数

国名	大阪府					東京	全国
	2018年	2019年	対前年比		大阪全体に 占める割合 (%)	2019年	2019年
	(千人)	(千人)	増減数 (千人)	増減率 (%)		(千人)	(千人)
中国	4,550	5,642	1,092	24.0	45.8	4,960	9,594
韓国	2,390	1,608	▲ 782	▲ 32.7	13.1	1,195	5,585
台湾	1,223	1,276	53	4.3	10.4	1,433	4,891
香港	718	719	1	0.1	5.8	740	2,291
アメリカ	415	488	73	17.6	4.0	1,314	1,724
タイ	325	375	50	15.4	3.0	646	1,319
オーストラリア	243	280	37	15.2	2.3	535	622
フィリピン	169	231	62	36.7	1.9	314	613
ベトナム	157	216	59	37.6	1.8	311	495
マレーシア	225	200	▲ 25	▲ 11.1	1.6	244	502
インドネシア	187	186	▲ 1	▲ 0.5	1.5	336	413
シンガポール	157	163	6	3.8	1.3	302	492
カナダ	126	156	30	23.8	1.3	314	375
イギリス	61	139	78	127.9	1.1	364	424
フランス	126	137	11	8.7	1.1	295	336
ドイツ	76	85	9	11.8	0.7	194	237
インド	39	41	2	5.1	0.3	129	176
その他	23	364	341	1482.6	3.0	1,423	1,794
合計	11,416	12,306	890	7.8	100.0	15,048	31,882

【資料】大阪観光局（日本政府観光局「訪日外客数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとに推計）

2.分析統計データと分析手法

(2)分析目的と分析手法

データの該当年は2019年で統一している。

基本的にオープンデータの統計データを同サイトから複数参照している。
この分析をする目的としては、訪日外国人観光客の行動データからわかることや、各国の歴史、文化から日本とのつながりを見つけることで、外国人観光客の旅行目的等につながりがないかを分析している。

2.分析統計データと分析手法

(3)国別の属性

a)訪日経験 b)旅行形態 c)滞在日数

米国



東京

訪問率 76.2% 訪日米国人のうち、東京都を訪れた人の割合
 一人1回あたりの消費単価 106,331円
 一人1泊あたり消費単価 19,780円

平均宿泊日数

5.4泊

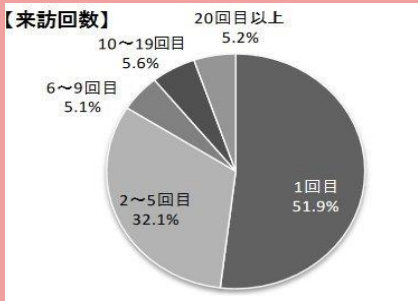


大阪

訪問率 28.3% 訪日米国人のうち、大阪府を訪れた人の割合
 一人1回あたりの消費単価 40,335円
 一人1泊あたり消費単価 14,549円

平均宿泊日数

2.8泊



京都

訪問率 30.4% 訪日米国人のうち、京都府を訪れた人の割合
 一人1回あたりの消費単価 51,823円
 一人1泊あたり消費単価 14,352円

平均宿泊日数

3.6泊



2.分析統計データと分析手法

(3)国別の属性



a)訪日経験 b)旅行形態 c)滞在日数

東京

訪問率 85.8% 訪日英国人のうち、東京都を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 98,264円
一人1泊あたり消費単価 17,320円

平均宿泊日数

5.7泊

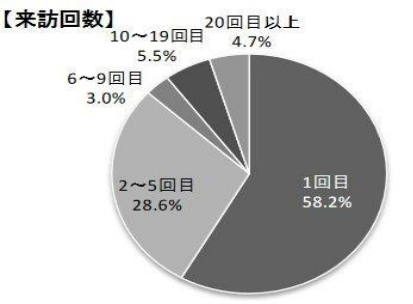


大阪

訪問率 32.8% 訪日英国人のうち、大阪府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 41,344円
一人1泊あたり消費単価 16,580円

平均宿泊日数

2.5泊



京都

訪問率 34.1% 訪日英国人のうち、京都府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 50,141円
一人1泊あたり消費単価 12,089円

平均宿泊日数

4.1泊



2.分析統計データと分析手法

(3)国別の属性



a)訪日経験 b)旅行形態 c)滞在日数

東京

訪問率 86% 訪日豪州のうち、東京都を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 90,404円
一人1泊あたり消費単価 14,829円

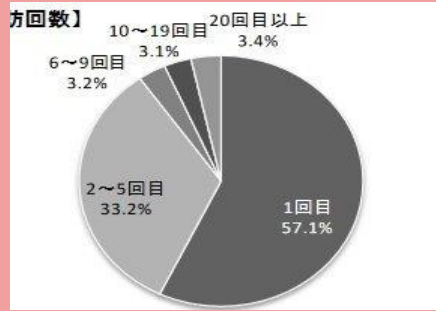
平均宿泊日数 6.1泊



大阪

訪問率 45% 訪日豪州人のうち、大阪府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 42,317円
一人1泊あたり消費単価 13,411円

平均宿泊日数 3.2泊



京都

訪問率 43.4% 訪日豪州人のうち、京都府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 39,406円
一人1泊あたり消費単価 13,055円

平均宿泊日数 3.0泊



2.分析統計データと分析手法

(3)国別の属性

a)訪日経験 b)旅行形態 c)滞在日数

中国



東京

訪問率 51.7% 訪日中国人のうち、東京都を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 120,077円
一人1泊あたり消費単価 27,758円

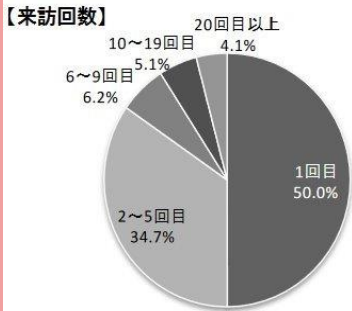
平均宿泊日数 4.3泊



大阪

訪問率 58.8% 訪日中国人のうち、大阪府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 78,945円
一人1泊あたり消費単価 32,107円

平均宿泊日数 2.5泊



京都

訪問率 42% 訪日中国人のうち、京都府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 19,202円
一人1泊あたり消費単価 14,655円

平均宿泊日数 1.3泊



2.分析統計データと分析手法

(3)国別の属性



a)訪日経験 b)旅行形態 c)滞在日数

東京

訪問率 21.4% 訪日韓国人のうち、東京都を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 81,634円
一人1泊あたり消費単価 11,105円

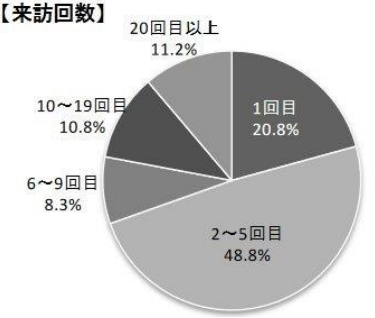
平均宿泊日数 7.4泊



大阪

訪問率 28.8% 訪日韓国人のうち、大阪府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 57,542円
一人1泊あたり消費単価 13,875円

平均宿泊日数 4.1泊



京都

訪問率 13.9% 訪日韓国人のうち、京都府を訪れた人の割合
一人1回あたりの消費単価 23,478円
一人1泊あたり消費単価 8,789円

平均宿泊日数 2.7泊



2.分析統計データと分析手法

(3)国別データ

国別のデータを見ると 5 カ国全て東京での宿泊期間が長いこと、また、米国と英国のみ大阪より京都での宿泊期間が若干長いことがわかった。訪日回数に着目すると韓国を除く 4 カ国は、約 5 割は初めての来日であるのに対し、韓国は初めての来日は約 2 割、そして、約 5 割が二回目の訪問であることがわかった。

3.訪日外国人旅行者の動向

(1)大阪と東京の観光客数比較

国別の外国人観光客数

国名	大阪府					東京	全国
	2018年	2019年	対前年比		大阪全体に 占める割合	2019年	2019年
	(千人)	(千人)	増減数 (千人)	増減率 (%)		(千人)	(千人)
中国	4,550	5,642	1,092	24.0	45.8	4,960	9,594
韓国	2,390	1,608	▲ 782	▲ 32.7	13.1	1,195	5,585
台湾	1,223	1,276	53	4.3	10.4	1,433	4,891
香港	718	719	1	0.1	5.8	740	2,291
アメリカ	415	488	73	17.6	4.0	1,314	1,724
タイ	325	375	50	15.4	3.0	646	1,319
オーストラリア	243	280	37	15.2	2.3	535	622
フィリピン	169	231	62	36.7	1.9	314	613
ベトナム	157	216	59	37.6	1.8	311	495
マレーシア	225	200	▲ 25	▲ 11.1	1.6	244	502
インドネシア	187	186	▲ 1	▲ 0.5	1.5	336	413
シンガポール	157	163	6	3.8	1.3	302	492
カナダ	126	156	30	23.8	1.3	314	375
イギリス	61	139	78	127.9	1.1	364	424
フランス	126	137	11	8.7	1.1	295	336
ドイツ	76	85	9	11.8	0.7	194	237
インド	39	41	2	5.1	0.3	129	176
その他	23	364	341	1482.6	3.0	1,423	1,794
合計	11,416	12,306	890	7.8	100.0	15,048	31,882

【資料】大阪観光局（日本政府観光局「訪日外客数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとに推計）

(2)国別訪問地データ（割合）

米国	東京 76.2	(千葉 63.1) 京都 30.4	大阪 30.4	東京 47.2	京都 13.5	大阪 7.9
英国	東京 85.8	(千葉 52.4) 京都 34.1	大阪 32.8	東京 46.1	京都 16.8	大阪 7.2
豪州	東京 86.0	(千葉 64.1) 大阪 45.0	京都 43.4	東京 40.0	京都 14.7	大阪 11.4
中国	大阪 58.8	東京 51.7	京都 42.0	東京 23.6	大阪 20.8	千葉 6.3
韓国	大阪 28.8	福岡 23.6	東京 21.4	東京 17.7	大阪 18.0	福岡 13.7

4.交通

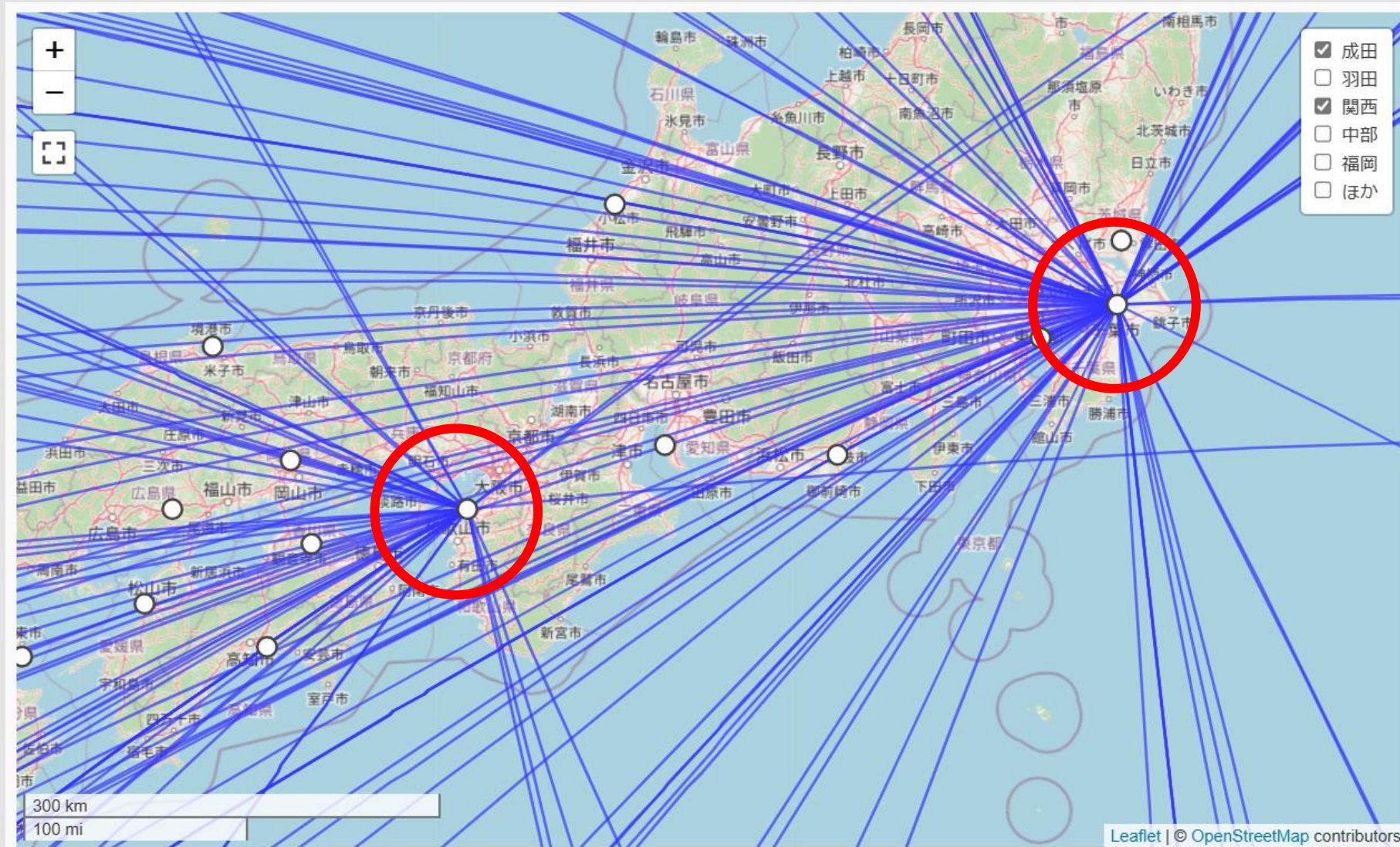
(1)分析目的と分析方法

大阪と東京の交通の便などの違いから観光客の人数の違いが交通機関の発展具合によるものなのかを調べる。
飛行機の出国データを収集し、分析する。

4.交通

日本と世界の航空路(交通)

成田空港
関西空港



4.交通

日本と世界の航空路(交通)

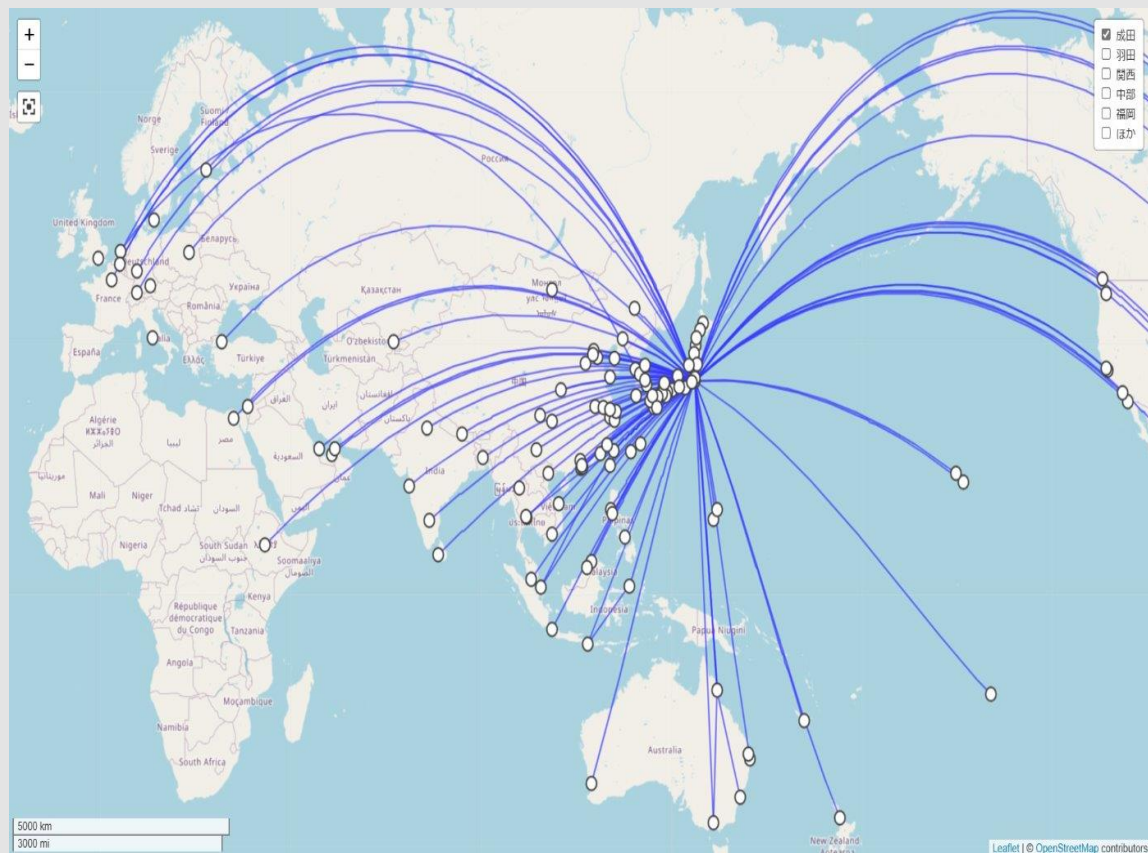


成田空港
関西空港
+
羽田空港

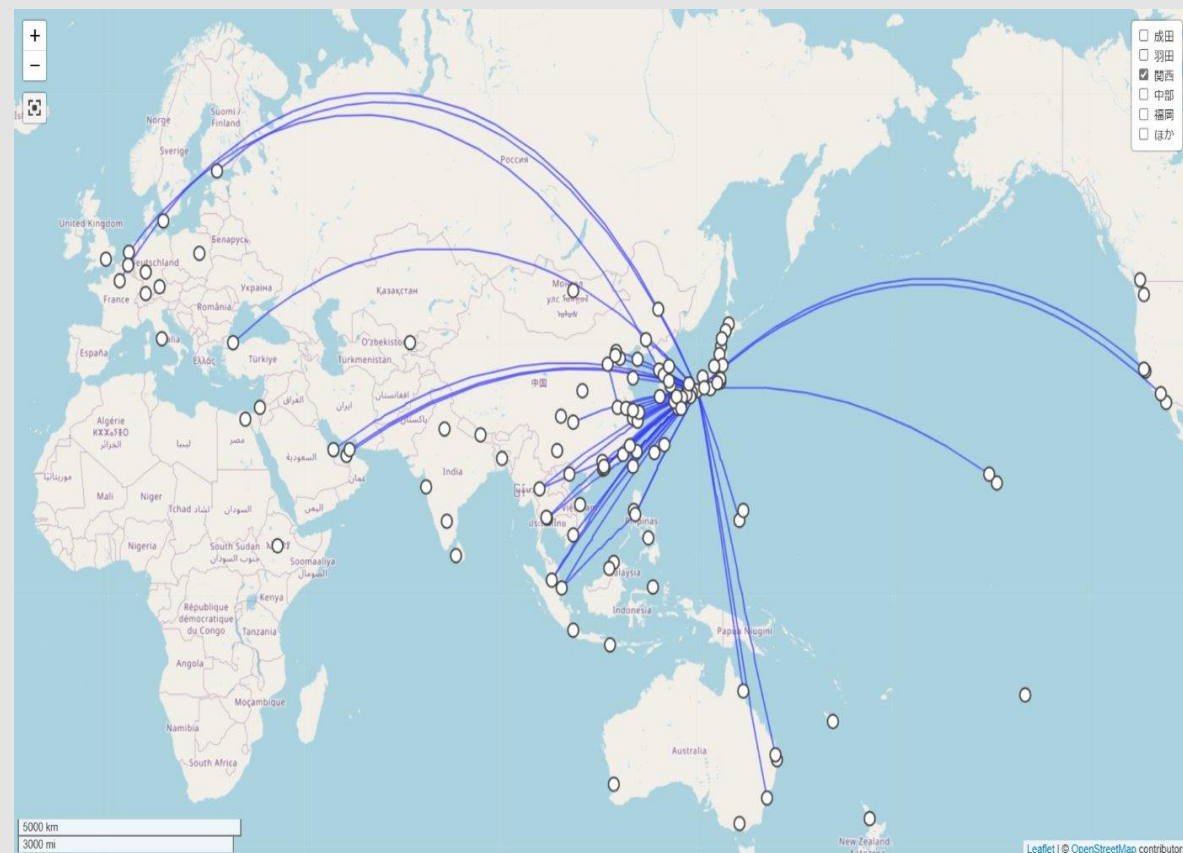
圧倒的に違う

4.交通

成田空港



関西空港



4.交通

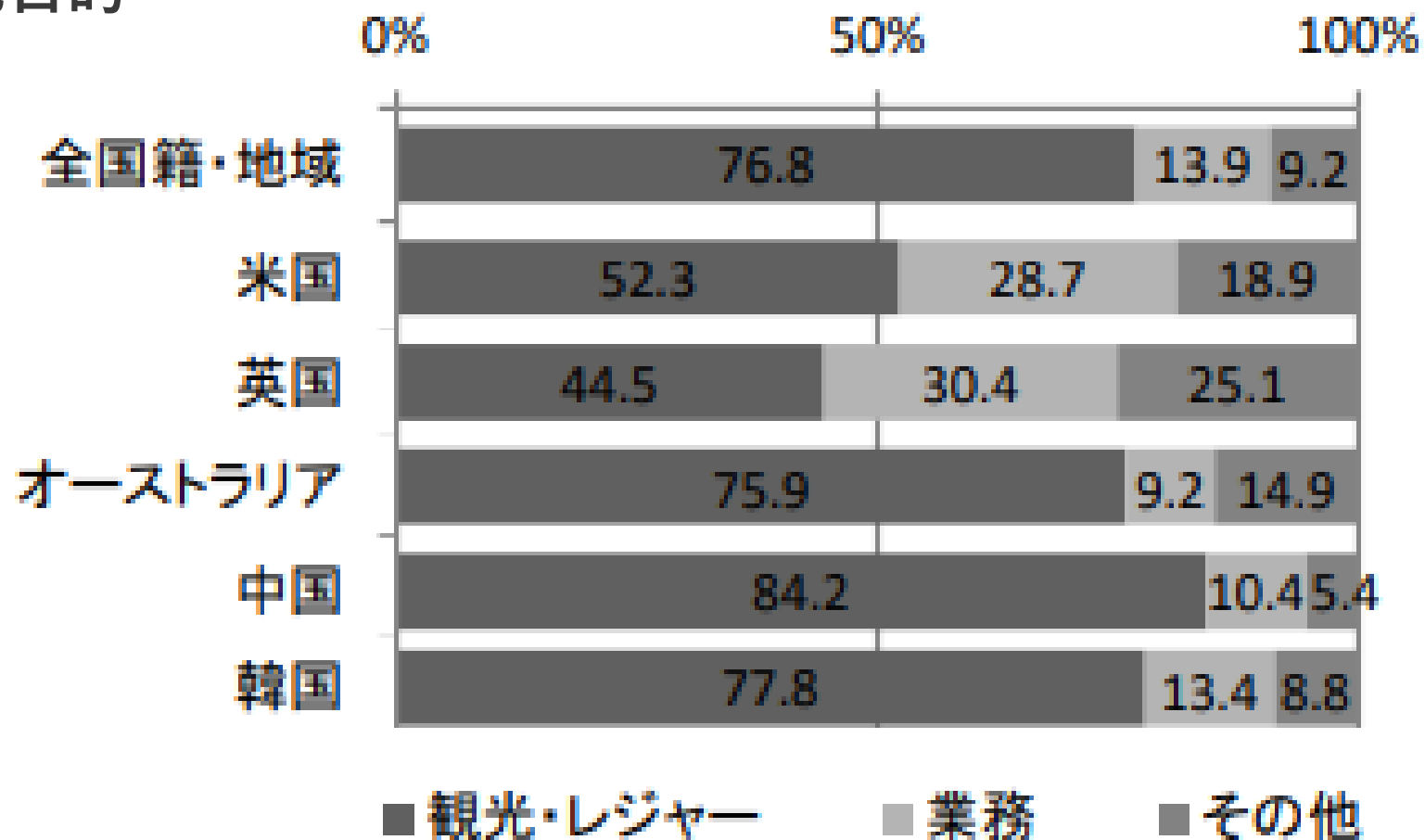
(5)まとめ

大阪と東京の交通の便の違いが観光客の数に大きく影響している。
成田空港、関西空港、羽田空港などの主要空港の国際線就航状況を分析し、
東京がより多くの観光客を引き付けていることが分かった。
大阪と東京の交通機関の発展具合も比較し、
交通の利便性が観光客の訪問先選択に重要な役割を果たしていることが
明らかになった

5.観光目的

(1)観光目的

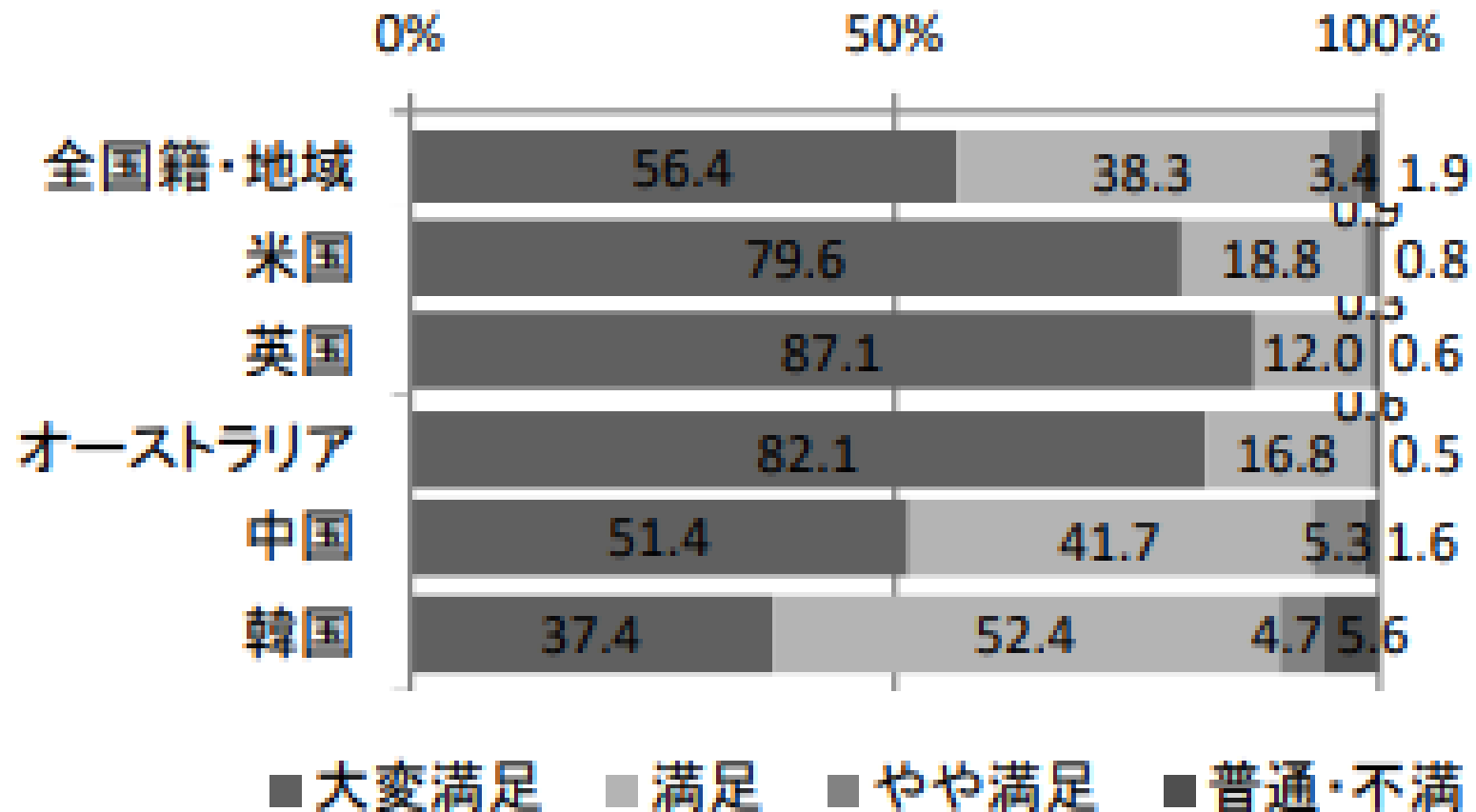
主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）



5.観光目的

(2)旅行満足度

訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



5.観光目的

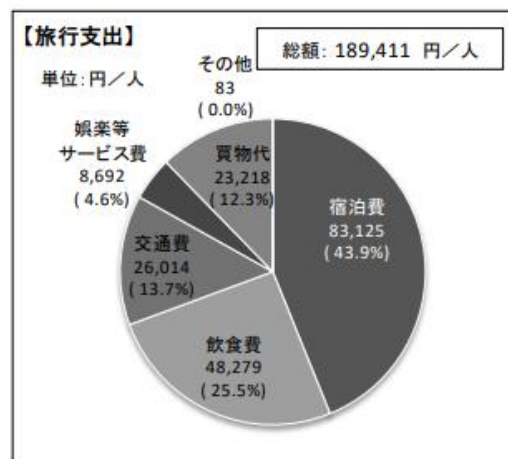
(3)まとめ

観光庁の調査によると、訪日外国人の観光目的は国ごとに異なる。
イギリスとアメリカからの観光客は、観光を目的に訪れる割合が最も少ない。
一方で、中国と韓国からの観光客は旅行全体の満足度が相対的に低いことが分かっている。

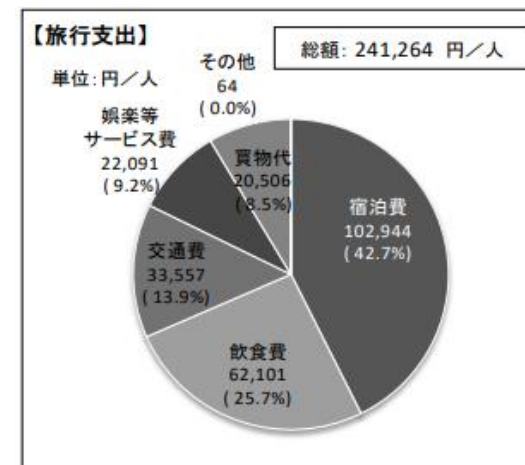
6.消費動向

(1)国別消費動向

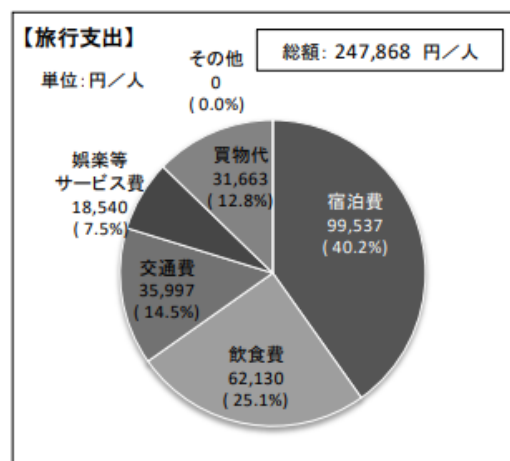
米国



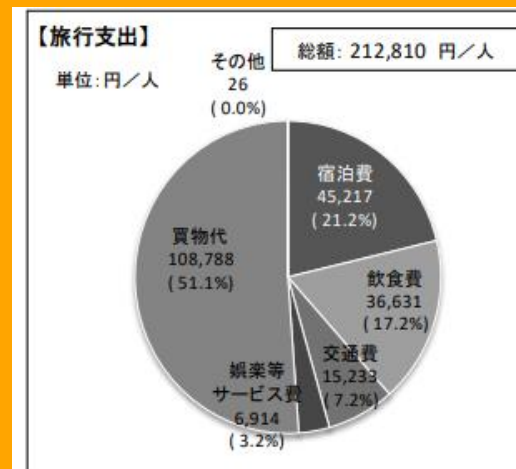
英国



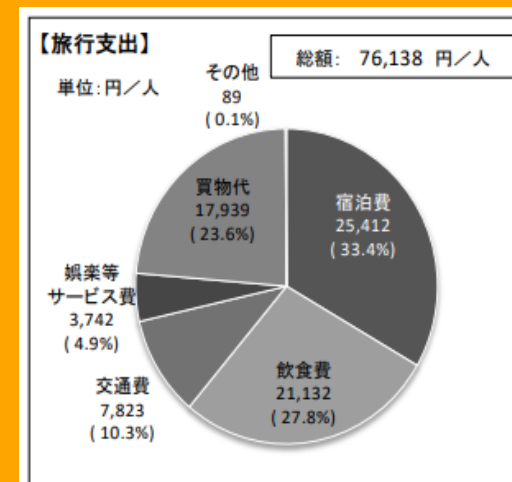
豪州



中国



韓国



6.消費動向

(2)まとめ

訪日外国人の消費動向は旅行の目的や滞在期間、訪問地域で変わる。
宿泊費や飲食費、買い物代が主な支出で、
中国や韓国からの観光客は特に買い物に多くを費やす。
旅行満足度も高く、リピーターが増えると予想されている。

7.中国と韓国

(1)分析目的と分析方法

中国人と韓国人が大阪に行く原因を知るため

それぞれの国民性等を調べたうえで、特に歴史関係に注目しつつ、観光客の動向を統計データ上で分析した。

7.中国と韓国

(2)日本と歴史的関わり

^{チェジュド4.3} a) 済州島四三事件

事件は、済州島で朝鮮半島の南北分断に反対する民衆が蜂起したことをきっかけに始まり、警察や軍の鎮圧などで島民が殺害された。その後、韓国では、厳しい南北対立の中、「共産主義者」とレッテルを貼られることを恐れ、事件を口にするには長い間タブーとされてきた。

済州島と大阪の関係は深い。1922～45年には島と大阪港を結ぶ定期連絡船が運航し、大勢の島民が大阪に仕事を求めて移り住んだ。その人たちを頼りに、事件後に多くの島民が逃れてきた。大阪市生野区の在日コリアンは約1万9000人



大阪コリアタウン

大阪市生野区

7.中国と韓国

(3)訪日中国人観光客動向

●人気旅行先のトップ5

1位 大阪 2位 東京 3位 沖縄 4位 札幌 5位 名古屋

●日本を訪れる中国人旅行者の観光目的の人気トップ8

1位 お花見

4位 雪見、ウィンタースポーツ

2位 紅葉狩り

5位 離島バケーション

6位 着付け体験

3位 温泉

7位 グルメ巡り

8位 神社仏閣への参拝

7.中国と韓国

(4)まとめ

中国と韓国からの観光客は大阪をよく訪れる。

歴史的な関係や交通の便が理由で、中国からの観光客は大阪での買い物やグルメを楽しみ、韓国からの観光客は短期間の滞在が多い。
済州島四・三事件後、多くの済州島民が大阪に移住し、現在の観光動向にも影響を与えている

8.終わりに

(1)結論

この研究では、大阪、京都、東京に注目して訪日外国人観光客の動向を分析した。各地域で観光客の行動特性や消費動向の違いが明らかになり、特に大阪では韓国や中国からの観光客が多く、滞在期間が短い傾向が見られた。また、交通の便や観光資源の充実度が観光客の訪問先選択に大きく影響していることがわかった。

(2)今後の課題

1.データの多様性と精度の向上

コロナウイルス蔓延が落ち着き、旅行客が増加した2023年のデータや、多様な国からの観光客データを収集し、分析の精度を高めること。

2.具体的な政策提言

地域特性に基づいた観光客増加のための具体的な政策を提言すること。

3.持続可能な観光

観光資源の持続可能な利用と地域経済のバランスを考えた観光戦略を構築すること。

これらの課題を解決することで、日本の観光業のさらなる発展が期待できる。

参考文献

大阪シティ信用金庫.来阪外国人客数等(2019年). https://www.osaka-city-shinkin.co.jp/k_tubo/raihan.pdf
観光庁. 訪日外国人の消費動向 訪日外国人消費動向調査結果及び分析 2019年 年次報告書
https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/content/001345781.pdf.p.5,21

国土交通省観光庁.宿泊旅行統計調査(令和元年・年間値(確定値)).https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/content/001350485.pdf

世界史の窓.濟州島四・三事件. https://www.y-history.net/appendix/wh1601-102_1.html
訪日外国人旅行者(観光・レジャー目的)の訪日回数と消費動向の関係についての詳細分析
https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/content/001345781.pdf

DBJ.DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2019年度版)
～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は地方誘客への絶好のチャンス～.2019-10-10.
https://www.dbj.jp/topics/dbj_news/2019/files/caa39a65c78ec61d9891348b9f3e6da5.pdf. 使っているのは13,16

日本を発着する国際線航空路線を一覧表示するマップ <https://japonyol.net/air-line.html>



2024年度 専門演習第2ターム 成果発表

外国人観光客増加に向けた日本人対応
の必要性和ナビゲートサイトの提案
～観光公害と言葉の壁に着目して～

A班

23610088 笹川 舜

23610138 谷村 知香恵

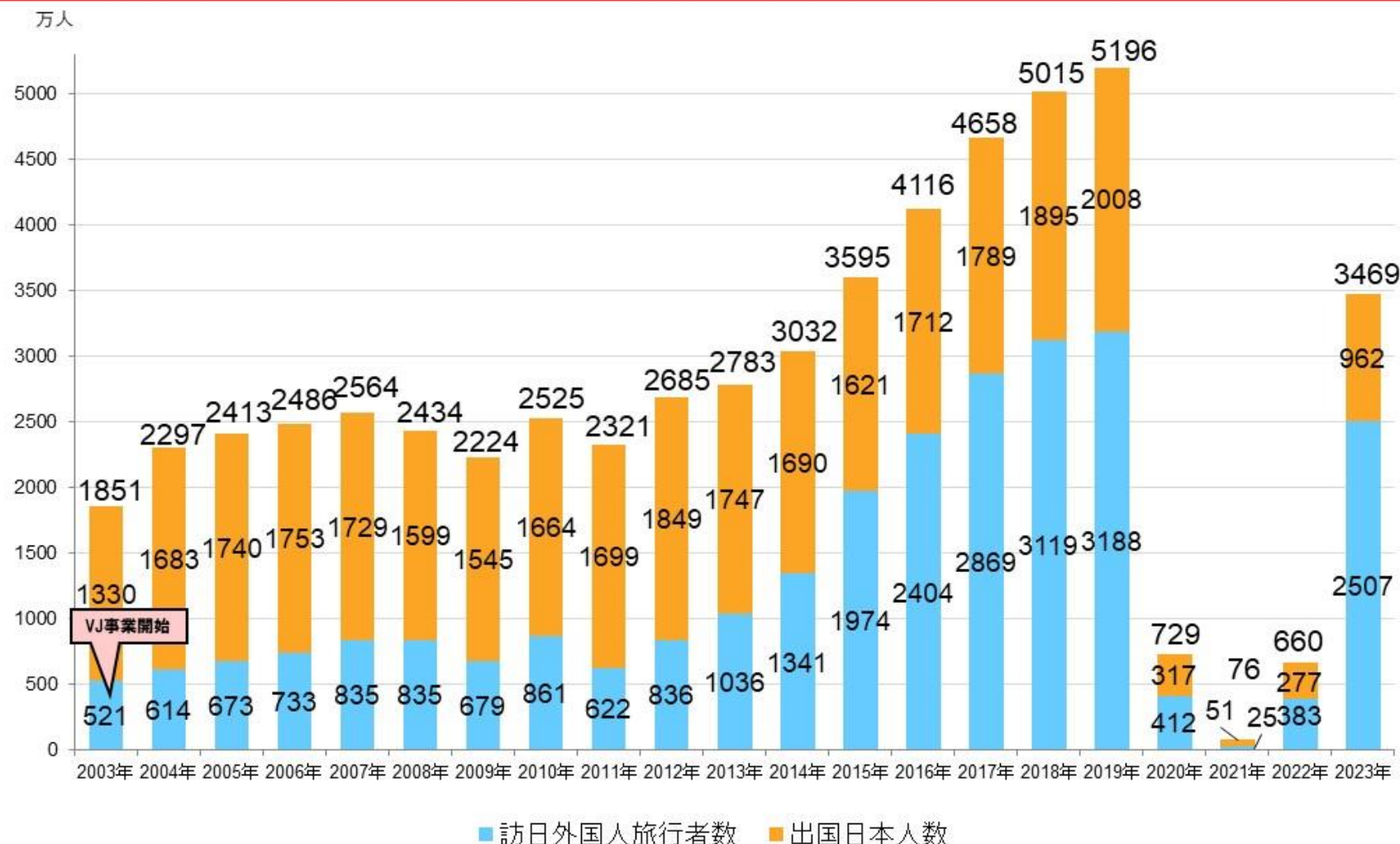
本グループのテーマについて

- テーマ：外国人観光客増加に向けた日本人側の対応の必要性和ナビゲートサイトの提案 ～観光公害と言葉の壁に着目して～
- 目的・目標：地域によって異なるマナーと言葉の違いによって発生するすれ違いを無くす。

日本では訪日外国人が増加中！

- 2023年、訪日外国人の数は2500万人を突破した。

訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移



出典：日本政府観光局(JNTO)

出典：“訪日外国人旅行者数・出国日本人数”.観光庁.2024-3-22.
https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/shutsunyukokushasu.html ,(2024-11-5閲覧)

しかしその一方で

近年、外国人観光客による迷惑行為が後を絶たない。

例えば、京都では、舞妓さんが外国人観光客にしつこく写真を撮られるという、所謂「舞妓パパラッチ」という被害を受けている。

また、岐阜県の白川郷では、外国人観光客によるポイ捨てが問題になっている。

さらに、静岡県の富士山周辺の観光スポットでは、道路を横断し、中央分離帯で写真を撮影するという大胆な行動をとる人すらも現れた。

オーバーツーリズム（観光公害）とは、

特定の観光地において、訪問客の著しい増加等が、地域住民の生活や自然環境、景観等に対して受忍限度を超える負の影響をもたらし、観光客の満足度を著しく低下させるような状況のことである。

原因はマナーの悪さ……だけ？

このようなことが起こる理由として、マナーの悪さ以外にも、文化の違いがあると考える。

例えば、日本では電車に乗る際に、列になって並ぶのだが、中国では、割り込みをされることを避けるために、前の人との間隔を詰めたり、横から近寄ってくる人を睨んだりする習慣があるという。

訪日外国人の増加によって悪影響がもたらされるは、ただ単にマナーが悪いからだけではなく、恐らく日本の文化を知らないし、分からないからなのだろう。

- 外国人には馴染みのない日本特有の文化が数多く存在する。その為、日本人との不和を減らすためには説明することが必要となってくる。
- マナーについて外国人に対して説明しなければいけない。しかし、日本でそういうシチュエーションに遭遇したとき、あなたは何語を使いますか？その外国人に日本語は通じますか？

政府はどう考える？

- 2023年10月閣議決定された「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」
- その資料の中で提案された対策の中には、外国人観光客を地方に分散させる提案もあった。
- 日本国内で外国人と会話をするシチュエーションが発生するのは都市部・観光地の話だけではなくなっている。

外国人の日本語事情

- 日本語を学んでいる外国人は約379万人。訪日外国人は約2500人のため、日本語知識が少ない状態での訪日者が多い。
- インターネットニュースの記事では、母国語で押し通そうとする外国人観光客に関する記事も複数見られる。
- 観光庁のアンケートでは日本に来て困ったところに「コミュニケーションが取れない」という項目が複数の年で上位に挙げられている。

日本人の英語事情

- 日本人の英語力は100ヵ国中55位。TOEIC L&R の国別平均点も44ヵ国中34位の561点。
- 幼少期からの英語教育こそあるが、試験等では「聞く・読む」が中心として問われることが多いため、英会話の力が育っていると言われると難しい状態にあると考えられる。

この壁をなくすためには

では、このような言葉の壁をどのようにして無くすのか。

その対応策として、英語に対応したナビゲートサイトを作成することにした。具体的には、観光公害の説明や日本のルールと文化について。また、主な観光地のスポットの一覧と説明、さらには、その観光地での、現状起きている観光公害を交えた注意事項などをまとめた。

外国人観光客向けナビゲートサイト

実際に作成したWebサイトがこれだ。

<https://yamatosenmonweb777.wixsite.com/mysite>

WixというWeb開発プラットフォームで作成した。

まとめ

- 日本には多数の外国人が訪れるが、そこに問題が無いわけではない。
- 文化圏が違うため、細かなマナーに対応しきれていないケースも多いため、観光客のマナー問題は一概に観光客が悪いとは断言できない。
- 外国人と日本人はお互いの言語を学んでいないケースが多いため、両者のコミュニケーションの難しさが今後の課題となる。

今後の課題

- 今回は国家機関の出した資料を元にした調査だったため、今後は先行研究等にも触れていって、別の可能性についても考えていきたい。
- この発表では母国語である日本語とメジャーな英語に絞ったものになってしまったため、他の言語ではどうなのかについても調査をしていけたら良くなるのではないかと考えた。

参考文献 (1)

- 株式会社JTB総合研究所 観光用語集 オーバーツーリズム<https://www.tourism.jp/tourism-database/glossary/over-tourism/>
- “訪日外国人旅行者の受入環境に関する調査を実施しました”.官公庁.2024-06-28.
https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08_00004.html, 2024-10-06閲覧
- “日本で英語を話せる人の割合は10%以下！？5Gでオンライン授業がもっと便利に進化する”.English Factor.2024-04-23. <https://englishfactor.jp/media/online/5g/>, 2024-10-06閲覧
- “日本語教育”.外務省.2024-07-25.
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/culture/koryu/edu/index.html>, 2024-10-06閲覧
- “訪日外客数（2023年12月および年間推計値）”.日本政府観光局.2024-01-17.
https://www.jnto.go.jp/news/press/20240117_monthly.html, 2024-10-06閲覧

参考文献 (2)

- 観光立国推進閣僚会議決定「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」
2023-10-18. <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kankorikkoku/kettei/siryou17.pdf>, (2024-10-15
閲覧)
- “今後の英語教育の改善・充実方策について 報告～グローバル化に対応した英語教育改革の五つの提言～”.文部科学省.
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/102/houkoku/attach/1352464.htm ,(2
024-10-25閲覧)
- “英検について”.公益財団法人 日本英語検定協会. <https://www.eiken.or.jp/eiken/about/> ,(2024-
10-25閲覧)
- “2023年TOEIC® Listening & Reading Test世界の国・地域別平均スコア発表「日本は561点」～英語4技能全てを重視する人の平均点が最も高い結果に～”.IIBC 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会.2024-7-18. <https://www.iibc-global.org/iibc/press/2024/p257.html#> ,(2024-
10-25閲覧)

参考文献 (3)

- “令和 8 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト 出題教科・科目の出題方法等”.独立行政法人 大学入試センター.
<https://www.dnc.ac.jp/albums/abm.php?d=646&f=abm00004492.pdf&n=%E4%BB%A4%E5%92%8C%EF%BC%98%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E5%85%A5%E5%AD%A6%E5%85%B1%E9%80%9A%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%E3%81%AE%E5%87%BA%E9%A1%8C%E6%95%99%E7%A7%91%E3%83%BB%E7%A7%91%E7%9B%AE%E3%81%AE%E5%87%BA%E9%A1%8C%E6%96%B9%E6%B3%95%E7%AD%89.pdf>, (2024-10-25閲覧)
- “共通テスト、英語でスピーキング「25 年導入は無理」…入試センター理事長”.読売新聞オンライン.2020-11-17. <https://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/kyoiku/news/20201127-OYT1T50234/>, (2024-10-25閲覧)
- 中島恵“外国人観光客が母国語で押し通す行為 かつての日本人も海外旅行で同じことをしていた”.Yahoo!ニュース.2024-5-30.
<https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/9733924f9ee7927c794a8369c1733f1af6c250c3>, (2024-10-25閲覧)
- “【インバウンドの現場】頑なに母国語で押し通す外国人観光客に困惑する日本人スタッフたち「通じないとみるや手をひらひら」「もっと寄り添う姿勢を見せて」”.マネーポストWEB.2024-5-26. <https://www.moneypost.jp/1147513>, (2024-10-25閲覧)

観光地の防災情報と オーバーツーリズム対策 についてのサイト作成 (2024年度T3)

4.6班 小川 國領
深谷 藤田

WEbサイトについて

webnodeを使用

共通ページに関しては前回の班のサイトを参考に作成、新たに日本における主な災害である地震、津波、台風の対策方法について軽くまとめました

サイトURL : <https://japan-tourism-catalog.webnode.jp/>

鎌倉

オーバーツーリズム問題について

鎌倉駅周辺

江ノ電鎌倉駅高校周辺

災害情報について

都市直下型地震

富士山噴火

熱海

オーバーツーリズム問題について

災害情報について

プラスチックゴミによる環境問題

自然災害（大雨）

北海道 ニセコ町

オーバーツーリズム問題について

ニセコで起きている様々なオーバーツーリズムについて

富士山

オーバーツーリズム問題について

富士山周辺の観光インフラ

災害情報について

災害情報について

富士山噴火

改良点（課題）

- オーバーツーリズム問題のため、外国人向けサイトにする必要があった（複数言語への翻訳や他国との比較と行ったわかりやすい例の提示）

より見やすいサイトの作り方の研究（ネット上にある他のサイトの参考にどのようにすれば見やすくなるかを学びながら、作成する）

各地の情報をもっと調べ上げ、よりよいサイトの構築

オーバーツーリズムに対する対策や 必要なシステムの提案 (2025年度T2)

3班 三好ひかり 西海紗雪
堂腰直史 落丸理一

オーバーツーリズムとは…

オーバーツーリズムは、一部の観光地を訪れる外国人旅行者が増加し、地域住民に過度の負担を掛けたり、自然環境や景観に悪影響を及ぼしたりする状況のことです。

問題の例

ゴミのポイ捨てによる自然環境の破壊

公共交通機関・施設の混雑

街の景観の悪化（観光施設の建設等による影響）

日本のオーバーツーリズムの例

【神奈川県：鎌倉市】

- 鎌倉市の市街地では、観光客のマナー悪化により住民が被害に遭っています。例えば、江ノ電の鎌倉高校駅の西側にある踏切は、漫画「**SLAM DUNK**」のオープニングに登場しており、国内外問わず多くのファンが「聖地巡礼」のために訪れる場所。
- しかし、写真を撮りたいがために踏切に入ったり車道に出たりするため、通行する車の妨げとなり、警備員を配置しなければならない状態にまで悪化しました。その他にも、周辺の道や住宅、お店の写真をSNSに無断で投稿しており、**プライバシー面で住民から不安の声**も上がっている



日本のオーバーツーリズムの例

富士山

- 日本を代表する観光地である富士山も、オーバーツーリズムの影響を受けています。夏の登山シーズン中は山小屋や登山道が混雑し、ごみ問題や自然環境の破壊が深刻化しています。
- 河口湖町にあるコンビニでは「コンビニの上に富士山が乗っているような写真が撮れる」とSNSで映えスポットとして有名となりました。その結果観光客が殺到して**ゴミのポイ捨てや私有地への立ち入り、車道に入り込んだり**などの行為が問題に。



海外のオーバーツーリズムの例

【タイ：皮皮レイ島】

- タイ南部のアンダマン海上に位置する皮皮レイ島は、海洋国立公園に属しており、プーケットからスピードボートで2時間ほどの場所にあります。2000年に公開された映画『ザ・ビーチ』のロケ地に選ばれたことにより、観光客が急増した。
- 海の生態系が脅かされ、**珊瑚礁の80%が死滅する事態**となりました。浜辺やジャングルも、ゴミや排泄物による汚染被害を受けた



海外のオーバーツーリズムの例

【スペイン：バルセロナ】

- 「**サグラダファミリア**」で知られるスペインのバルセロナ市には、市民の20倍にもものぼる数の観光客が訪れていたと言われています。
- 多くの市民が**騒音や交通渋滞**に悩まされたり、民泊用マンションの増加で**定住できるマンション・アパートが減少**したりといった問題が発生しました。また、**違法民泊**などの犯罪も起こり、市民が安心して暮らせない街になった。

(その他) イタリア：ベネチア…水の都
オランダ：アステルダム…アンネ・フランクの隠れ家など



対策事例

京都府

- ・ バス1日券→地下鉄・バス1日券
地下鉄の利用を促進することで、バスの混雑を緩和
- ・ 閑散期や、朝・夜の観光への誘導
- ・ 入場制限の導入

白川郷(岐阜県)

- ・ 近場の駐車場を予約制にして、チケットを配布
チケットを持っている人のみが、合掌造り集落に入れる

広島県廿日市市

- 宮島訪問税(宮島へ渡るフェリー料金に上乗せする形)を徴収
→宮島の自然環境の保全や観光客の受け入れ整備、混雑緩和に向けた対策

イタリア ベネチア

- 観光客がピークとなる時期に日帰り観光客から1日に5ユーロを徴収

スペイン バルセロナ

- 観光客数を削減する対策
- 観光客の宿泊を目的としたマンションの固定資産税を引き上げて、新たな創設を禁止
→ホテル業界から反発があり、賛否両論

今回、問題視した点

1. 特定のエリアに観光局が密集する傾向にある。
2. マップアプリなどでは、具体的な情報が抜けている。
3. 海外の人に日本のマナーや文化があまり知られていないものではないか
4. 大型イベントによる影響（万博による影響）

オーバーツーリズムが 起こる原因

コロナ渦を経て、観光客が回復傾向



有名観光地を求めて、外国人観光客の
人の流れが殺到！！



特定の地域にばかり観光客が密集して
しまう

分散化を図り、快適な観光地を目指す

政府のオーバーツーリズム 対策パッケージ 主な事例

地方への誘客を推進、 一部地域への集中を是正

- 「東北海道」「伊勢志摩」「せとうち」「鳥取・島根」「沖縄・奄美」など11モデル地域で高付加価値な観光地づくりを実現
- クルーズ船の地方寄港の促進 など

空いている時間帯・時期・場所への 誘導・分散化

- 混雑状況のリアルタイム配信
- 空いている観光ルートを提案、誘導
- 文化財などを早朝、夜間に体験するプログラムの実施 など

観光客が集中する地域の 交通手段などの充実

- 路線バスから鉄道への分散・乗り換えを促進

三つの分散化

場所の分散化

周辺の穴場スポットへの誘導

時間帯・時期の分散化

早朝・夜間の観光推奨

交通の分散化

シャトルバスなどの運行の推進



分散化による オーバーツーリズム対策

京都府 京都市

- 配信を使った混雑状況を可視化
- “とっておきの京都プロジェクト“で隠れた地域の魅力を発信
- 魅力的な朝と夜のコンテンツの情報を発信
- 「京の夏の旅」や「京の冬の旅」を実施し夏季・冬季への誘客
- 市バス混雑対策に地下鉄を活かした移動経路の分散

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/1910/30/news027.html>

分散化による オーバーツーリズム 対策

岐阜県 白川郷

- チケット制を導入しルール違反の削減
- ライトアップイベントを3回に分けた

スペイン バルセロナ市

- 観光税を大幅に引き上げる
- 宿泊するためのマンションの固定資産税を引き上げた



Googleの混雑状況の表示



← 混雑状況は「やや混んでいます」と表示され、待ち時間不要とわかる

実際に現地に来た時の混雑状況



対策案・システム案～

とある場所に(観光)客が殺到するという点

観光地≡テーマパーク

テーマパーク側の対策をオーバーツーリズムの対策として取り入れればいいのではないか

USJの公式アプリのようなシステムを導入

観光地の待ち時間、混雑度が分かる

それにプラスして、他の空いているおすすめの観光地などを紹介
地図上で観光地をタップ→簡単な説明を表示

USJのアプリとGoogleマップを合わせたようなアプリ

遊園地で使われているシステム

エリアに設置されたカメラとAI技術を使って人数をカウント

Wi-Fiビーコンによる位置情報分析

スマホのGPS位置情報

センサー間の時間差を測定したリアルタイム待ち時間
など

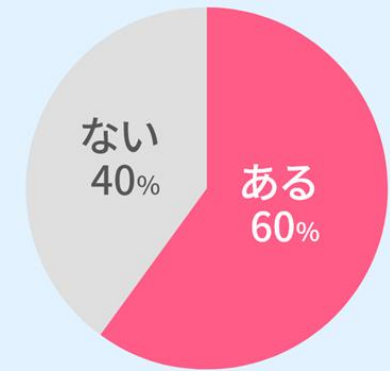
オーバーツーリズムとマナー

- オーバーツーリズムには外国人のマナー問題がある。
- 日本人にとって当たり前のエチケットが訪日外国人旅行者にとって必ずしも当たり前ではないという問題。
- 実際、海外の人にも困っている。

知らなくて困った日本のルールやマナー



日本でのルールやマナーを知らなくて困ったことはありますか？ (n=513)



知らなくて困ったルールやマナー



41%
126人

ゴミの捨て方



39%
122人

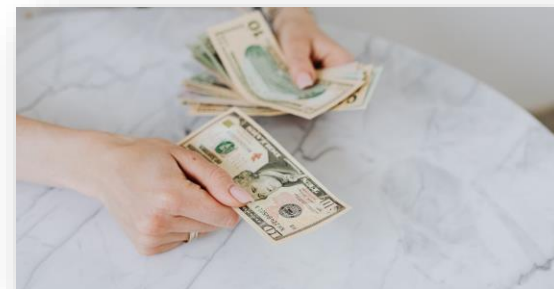
ビジネスマナー

株式会社YOLO JAPAN 調べ

外国人が知らない日本のルールやマナーは「ゴミ出し」と「ビジネスマナー」 - YOLO JAPAN

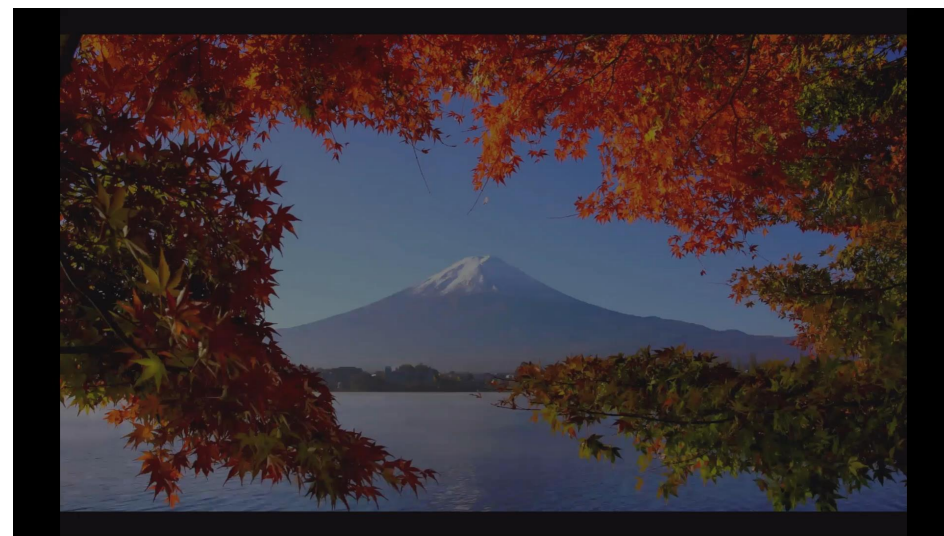
海外にむけた日本のマナーの認知

- 海外と日本では食事・公共・生活でのマナーは異なる点が多い。
- 例えば、アメリカをはじめとしたカナダ、イギリス、ドイツなどでは、チップを払う文化がある。
- 日本だけの文化でいうと、玄関で靴を脱ぐことやごみの分別をすることなどがある。



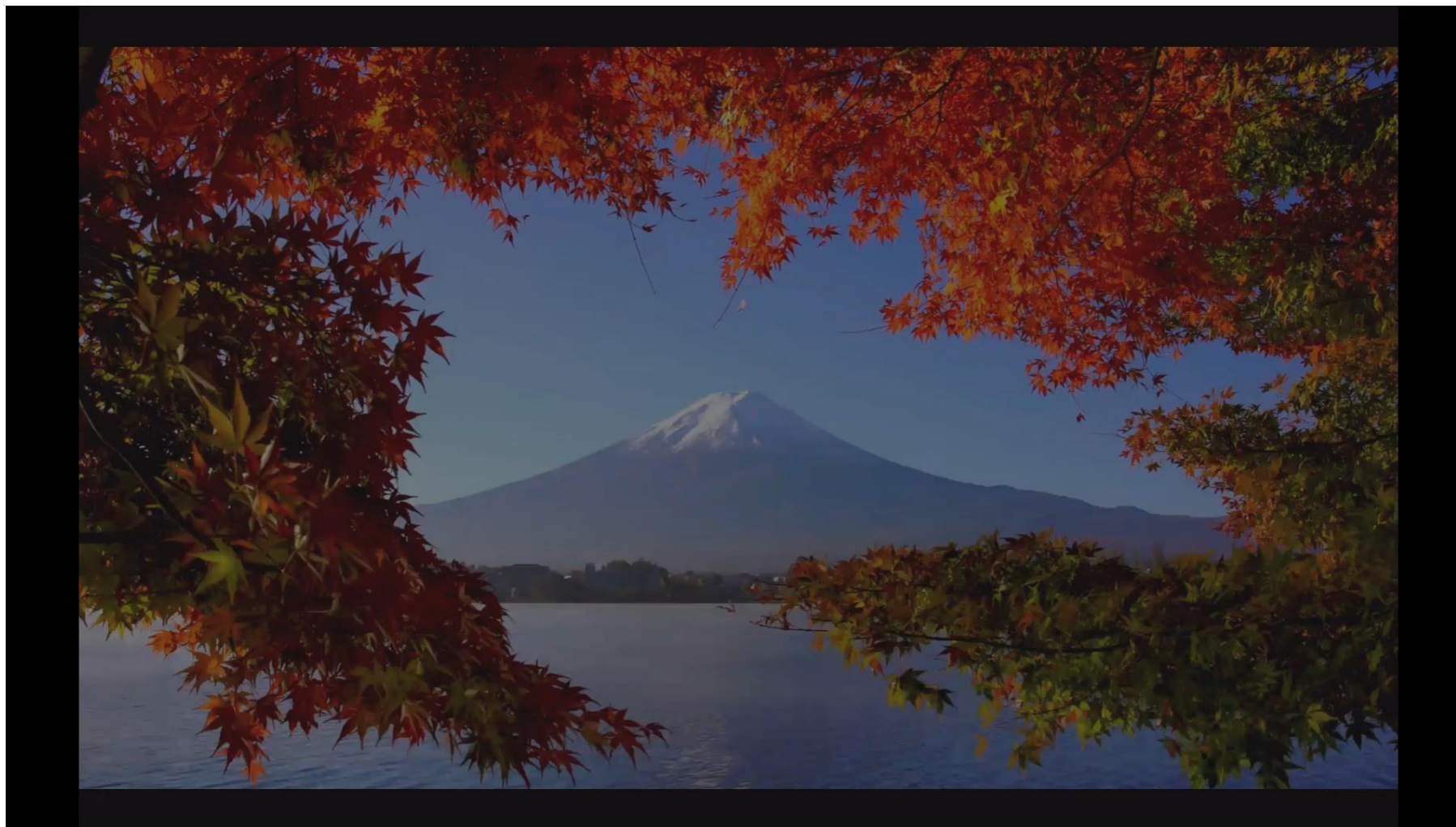
動画で紹介しよう！

- 日本特有の文化・マナーを動画で紹介する。
- 来日するときに、飛行機とかで流したりしたらよさそう。
- この動画をきっかけにいろいろと調べてもらう。



動画で紹介しよう！改

音入れた

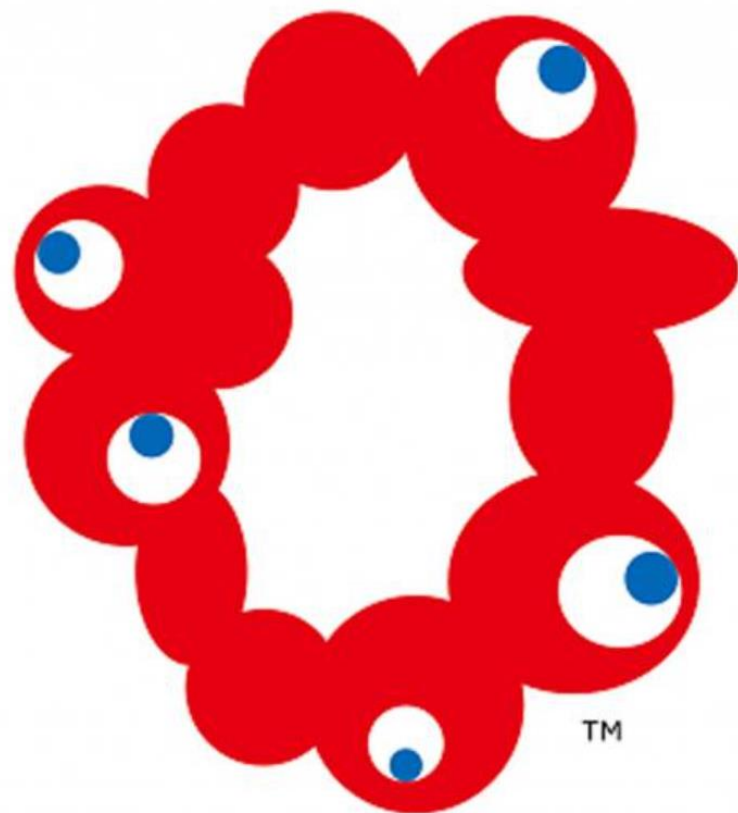


動画で紹介しよう！改改

いろいろ変えた



大阪万博



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO

2025

大阪万博とは

開催期間：4月13日～10月13日

開催場所：大阪湾の人工島「夢洲(ゆめしま)」

想定来場者数：約2820万人

目的：①持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献

②日本の国家戦略Society5.0の実現

SDGs視点

11 住み続けられる
まちづくりを



11,
住み続けられるまちづくり
を

- ・ 夢洲へのアクセス困難、
通勤も大変
- ・ 荷物管理の困難

8 働きがいも
経済成長も



8,
働きがいも経済成長も

- ・ 大阪市内のホテル高騰と
予約困難

実際の記事

特集 大阪・関西万博

+ この特集をフォロー

特集一覧 >

万博の街で放置されるスーツケース 問われるマナーと「想定外の壁」

露木陽介 速報 | 大阪 | 関西

毎日新聞 | 2025/6/12 11:00 (最終更新 6/12 11:00) | 有料記事 | English version | 1909文字



大阪・ミナミの繁華街に放置されたスーツケース＝大阪市中央区で2025年6月3日午後10時7分、松原隼斗撮影

大阪・関西万博が開催中の大阪市内で、至るところにスーツケースが放置されている。多くは外国人観光客が置いていったとみられ、対応を強いられた宿泊施設から悲鳴が上がる。粗大ごみとして旅行者に処分してもらおうにも「想定外の壁」があり、思うように進まない。

「どないしたらええねん……」

大阪市内で民宿を営む男性（46）は憤りを乗り越えて困り果てていた。

GPSで営業車を
リアルタイム
管理

株式会社スマートドライブ

万博に持ち込めない荷物

大型荷物用のロッカーは
1個1万円！

持ち込めない荷物

- 3辺の長さのいずれかが大きい
- キャスターがついている

キャスター、
車輪が
ついている



対策案

1 1, 住み続け られるま ちづくり を	・ 夢洲への アクセス困 難、通勤も 大変 ・ 荷物管理 の困難
8, 働きがい も経済成 長も	・ 大阪市内 のホテル高 騰と予約困 難



- ・ リアルタイムで電車混雑状況を通知するシステムを万博公式アプリに導入
- ・ 万博に大規模な荷物預かり所をつくる



- ・ 学生寮や企業寮に解放協力してもらい、非稼働の寮を短期宿泊施設に転用

まとめ

観光客は今後も大きく拡大していく
オーバーツーリズムの課題はより深刻なものになっていく

現地の状況を正確に認識し、AIといった新技術を活用し
観光業界をますます繁栄させていく

専門演習Ⅰ 2025年度 (T3)

2 班

田中、白泉、平井、松井
スライド制作 平井

観光地のオーバーツーリズム対策

- **背景**

コロナ禍を経て、世界的に旅行や移動が活発化する中で、オーバーツーリズムに陥る観光地も増加している。

この発表では、オーバーツーリズムの兆候が見られる観光地をピックアップし、現状と対策を分析する。

- **目的**

観光地の快適化

- **実施項目**

移動手段、マナー問題、物価高騰、宿泊施設不足の4つの観点より、国内外の観光地をポイント化する。

観光地のオーバーツーリズム対策

• 観光地の選定

交通状況、マナー違反、物価高騰、宿泊施設不足の4つの観点について、それぞれ国内1つ、国外1つの観光地を選定した。

この発表ではその中で特にオーバーツーリズムが深刻な観光地を4つ紹介する。

交通混雑について(鎌倉)

分析

鎌倉までの移動手段はJR横須賀線、JR湘南新宿ライン、湘南モノレール、JR東海道線がメインで、東京から約1時間、横浜から約30分。

観光地内の移動は、主に、江ノ電や京浜急行バス、湘南モノレールなどを使用する。自家用車やタクシーなどは、道幅が狭く、混雑しやすいため、非推奨。

江ノ電鎌倉駅などで入場規制がかかることも。



•引用：<https://trip-kamakura.com/feature/3438.html>

交通混雑について(鎌倉)

対策

- 経路検索でのおすすめルートの提案や特設サイトの設置により、混雑緩和の兆しも見られる。
- 江ノ電については、観光のピーク時には、沿線の住民の優先入構などの社会実験も行っているが、本格的な実施には至っていない。
- 地元住民の通勤・通学に影響がないように対策が必要。

マナー違反について(鎌倉)

分析

- 観光客が特定の地点（鎌倉高校前駅踏切や小町通り周辺）に集中し、住民生活・移動に支障を来している状況。
- 具体的にはごみのポイ捨て、路上飲食・ゴミ持ち帰りせず放置、たまり場・騒ぎ場になるなど、観光客による「迷惑行為」や、写真撮影などを目的に、車道・踏切・細い路地に立ち止まる/並ぶ行為がみられる。

対策

- 罰則を伴わない「お願い」形式だが、多言語ピクトグラム・看板設置・SNS案内等で周知を図っている。
- 観光バス規制、通行ルールの強化、「静かな観光」キャンペーン、マナー啓発の看板・SNS発信の強化の実施。

物価高騰について(鎌倉) 分析

- 観光地価格の高騰：カフェや宿泊費がコロナ前比＋30％超
- 移住者・観光客増加による地価・家賃上昇
- 住民の生活コスト上昇が深刻
 - “観光地価格化”が進み、地元住民の生活負担が顕著に。

対策

- 観光客分散やオフシーズンイベントの開催
- ローカル商店の補助制度など
 - 観光偏重からの転換が鍵。サステナブルツーリズム導入が遅れ気味。

宿泊施設不足について（鎌倉）

分析

- 歴史的・文化的観光資源が集中しており、アクセスの良さから、観光客が集まりやすい。
- 規模が小さく、地形・インフラも限られているため、観光客が一気に集中すると滞在・宿泊・移動に大きな負荷がかかる。

ex)観光集中・ゴミ・交通混雑

- 宿泊施設の増設が地理・環境・住民生活との兼ね合いで制約を受ける可能性がある。

対策

- 観光客の流入を時間帯・場所で分散させる取り組み（交通混雑緩和を目的とした案など）。
- 観光マナー・住民生活への配慮を促す。 ex) ごみ・トイレ・公共交通利用）監視・制御。
- 宿泊・滞在を促すために、宿泊施設の質向上・滞在日数を延ばす誘導等。

嵐山（京都）

- 移動手段 4.5
- マナー違反 4.2
- 物価高騰
- 宿泊施設不足 3.8



引用：
<https://ja.kyoto.travel/resource/tourism/2682-4.jpg>

交通混雑について(嵐山)

分析

- 嵐山までの移動手段はJR嵯峨野線、阪急嵐山線がメイン。京都市バスでの移動は、混雑するうえ、系統によって所要時間に差があるため、非推奨。
- 観光地内の移動は、主に、嵐電や徒歩を使用する。
- 紅葉などの観光のピーク時はもちろん、ピーク時以外でも、国内外の観光客から人気の観光地のため、1年を通して混雑している。

対策

- レンタサイクルや徒歩など、交通状況に左右されない移動を推奨する。
- 嵐山までの移動も通勤・通学や、サッカーの試合などの大きなイベントと重なることも多いことから、時間帯やルートをずらすことを推奨する取り組みが必要。

マナー違反について(嵐山)

分析

- 「私道・住宅地・寺社境内で撮影・立ち入りをしてしまう」「ゴミのポイ捨て・道で飲食・大声」などが住民・関係者からの不満として挙がっている状況。
- 具体的には路地での無断立ち入り・芸妓・舞妓さんへの撮影・接触や、寺社・参道での大声、飲食しながら歩く、列を抜けるなど

対策

- 「観光客のマナー啓発ピクトグラム」を発表し、歩き食べ・ゴミ・撮影マナーなどを多言語で呼びかけ

宿泊施設不足について（嵐山）

分析

- 嵐山は紅葉・桜シーズンなどのピークがあり、観光客が非常に集中。
- 規模が既に成熟しており、宿泊・移動・観光インフラに「混雑・飽和」に近い状況が見られる。
- 宿泊施設・滞在型観光への転換が十分進んでおらず、日帰り観光中心という構図も強い。

考えられる対策

- 嵐山では住民・商店と協議して「夜間イベント」「交通規制」「住民専用バス」などを試行しています。
- 観光客に対して、宿泊滞在を促すための仕掛けや、観光ルートの分散化が検討されています。
- 混雑時間帯・ピークシーズンの管理、また観光マナー・環境保全の教育。

ニセコ（北海道）

- 移動手段 2.5
- マナー違反 2.8
- 物価高騰
- 宿泊施設不足 3.0



引用:https://www.niseko-ta.jp/resources/images/gallery/winter/img_23.jpg

交通混雑について(ニセコ)

分析

- ニセコまでの移動は自家用車やレンタカー、電車移動がメイン。
- 新千歳空港や函館、札幌からJRなど電車が通っているが、本数が少ないため、注意が必要。
- 観光地内の主な移動手段はバス。レンタカーやタクシーでの移動も可能。
- 交通混雑はあまり見られない。

マナー違反について(ニセコ)

分析

- マナー違反などは特になし（主に物価高騰や宿泊費高騰や人手不足）

宿泊施設不足について（ニセコ）

分析

- 冬のスキーリゾートとしてだけでなく国際的な観光需要が増加しており、宿泊・別荘需要が急上昇。
- 土地・宿泊施設供給コストが上がっており、宿泊料金・価格が上昇して、中価格帯・手頃な宿泊が不足しているという声も

考えられる対策

- リゾート地として、宿泊施設の多様化（ミドルレンジ／長期滞在型）を促進する必要があります。
- 地域外・オフシーズン需要を活かして、ピーク集中を避ける仕掛けを作る。
- 宿泊施設・別荘開発が住民生活・環境に与える影響を抑えるため、地域計画・規制を整備。

交通混雑について(大阪)

• 分析

- 大阪までの移動手段と観光地内の移動はともに、電車を利用。
- 大阪府内は、JR環状線、OsakaMetroなど市内の観光地をつなぐ路線が充実している。
- 大阪と周辺をつなぐ鉄道も京阪、JR、阪急など多く通っているため、移動は比較的しやすい。

大阪



写真提供：（公財）大阪観光局

引用： https://www.city.osaka.lg.jp/main/cmsfiles/banner/list_5933.JPG

交通混雑について(大阪)

分析

- 大阪市内を結ぶOsakaMetro御堂筋線やJR環状線は、1日を通して混雑していることが多く、通勤・通学の時間帯と被った場合、電車内が混雑し、ダイヤが乱れることが多い。
- JR線、阪急線は他府県とつながっている路線が多く、1カ所でトラブルが発生すると、ほかの路線も影響を受けやすい。
- 輸送量は追い付いているが、混雑によるトラブルが発生しやすい。

対策

- 運行本数はこれ以上増やせないため、車両数を増やす、並走する他路線での移動を推奨するなどの工夫が必要。
ex)御堂筋線と四つ橋線

マナー違反について(大阪)

分析

- 国内外の観光客が集中し、観光地・エンタメ施設・飲食街で混雑・マナー違反・インフラの負荷が指摘されている。
- 具体的には夜の飲食街で騒ぐ・酔客による迷惑行為・ゴミ・無秩序な移動や、写真・動画撮影時に地元の人・プライベートスペースを無断で撮るなど。

対策

- 「受け入れ環境改善」「訪問者マナーの啓発」など
- 観光地（道頓堀、心斎橋など）での多言語マナー啓発ポスター、ゴミ箱の増設、地域住民との協働清掃の実施

物価高騰について(大阪)

分析

- 食品・外食価格の上昇（2022年比+10～15%）
- 光熱費・賃貸も上昇傾向
- 観光地や中心部ではホテル代・飲食代が高騰
 - 給与水準の伸びが追いつかず、生活実感としての負担感が大きい。
特に単身世帯に影響。

対策

- 地産地消・商店街の価格協定など地域レベルの取り組み
- 行政によるエネルギー支援金やプレミアム商品券の配布
- 一時的な支援はあるが、構造的な改善（賃上げ・中小企業支援）は限定的。

宿泊施設不足について（大阪）

分析

- 大阪は観光需要が非常に大きく、万博などの国際観光・イベントでも注目されており、宿泊需要も増加傾向。
- 宿泊施設数・選択肢は多いものの、ピーク時の満室・宿泊価格上昇・滞在地の選択肢狭窄が課題。
- 都市部ゆえに交通・宿泊・観光インフラの負荷が出やすい。

対策

- 宿泊税の導入検討・観光客数・宿泊需要管理を行う動きあり。
- 観光ルート・宿泊地の分散化を促す（市中心部以外の宿泊・滞在型観光の誘導）。
- 地域住民との共存を意識し、観光だけでなく住居・生活基盤との調和を図る。

モン・サン＝ミッシェル

- 移動手段 4.0
- マナー違反 3.7
- 物価高騰
- 宿泊施設不足 3.9



引用： https://www.abbaye-mont-saint-michel.fr/var/cmn_inter/storage/images/_aliases/homepage_banner_mobile_webp/4/5/0/3/120583054-1-fre-FR/ec153f3f6790-vueabb2.accueil.webp.webp

交通混雑について (モン・サン＝ミシエル)

分析

- パリからの主な移動手段はTGV（高速鉄道）＋路線バス、長距離バス、観光ツアーなど。
- パリから距離が離れているため、移動には4～5時間ほどかかる場合も
- 路線バスは運行本数が少ないため、事前調査が必要になる。

対策

- 空いている時間帯に観光客を誘導するため、夕方以降の駐車料金を無料にしたり、夜間やオフシーズンにファッションショーなどのイベントも開催したりするなど、観光客の分散を図っている。

マナー違反について (モン・サン＝ミッシェル) 分析

- ・ マナー違反などは特になし（主に混雑）

宿泊施設不足について (モン・サン＝ミッシェル) 分析

- ・ 島/限られた土地に観光資源が集中しており、日帰り観光が非常に多い。
宿泊施設数が限られているため滞在より「訪問」中心の構造。
- ・ 観光客数に対して滞在・宿泊インフラが追いついておらず、滞在経験・
宿泊場所としての選択肢が少ない。

宿泊施設不足について (モン・サン＝ミッシェル)

考えられる対策

- 宿泊施設の増設・滞在型観光の誘導が鍵。
- 観光客の滞留時間を延ばすためのプロモーション（夜間滞在、宿泊プラン強化）や、日帰り訪問とのバランス調整。
- 観光客流入量・時間帯の管理、混雑を避けるための交通・アクセス制御。

交通混雑について (バルセロナ)

分析

市内は、公共交通機関が張り巡らされているため、MRT（地下鉄）や市バスがおすすめ。これらが乗り放題になるチケットも販売されている。

車やタクシーでの移動も可能だが、交通渋滞が多い。

バルセロナ



•引用： https://www.barcelonaturisme.com/files/5445-19561-Imagen/Destacat_Patrimoni_c1.jpg

交通混雑について(バルセロナ)

対策

- バルセロナ交通局は、寄せられた、事故、渋滞、工事などの情報をアプリや掲示板、ニュースを通じて発信するなど、混雑緩和に向けた取り組みを行っている。
- ドライバーへ迂回を促す、バスのルートを変更する、地下鉄の推奨ルートを案内するなど実際に市民が行動しやすい情報を伝えることで渋滞と混雑を抑制している。

マナー違反について(バルセロナ)

分析

- 深夜の騒音・酔客・公共空間でのマナー違反（路上飲酒・騒ぐ・ゴミ）が問題に。
- 具体的にはガウディ建築群・観光名所付近での大人数ツアー・撮影マナー違反・路上での過度な飲酒など観光客のマナー違反に対し、住民が観光客に対し水鉄砲で対応するなど抗議行動が起こっている。

対策

- 民泊規制の強化、観光客税の導入、観光客集中地域の交通規制・監視強化を実施。

物価高騰について(バルセロナ)

分析

- 観光再開後に住宅価格と外食費が急騰
 - Airbnbなど短期賃貸の増加で地元住民の家賃が上昇
 - 地元商店がチェーン店に置き換えられつつある
- 都市ブランドの裏で、住民生活が圧迫される「観光地化ジレンマ」。

対策

- Airbnb規制強化・観光客数制限
 - ローカル企業支援政策の拡充
- 政策介入が進み欧州でも先進的だが、依然として需給ギャップが大きい。

宿泊施設不足について（バルセロナ）

分析

- 短期賃貸・民泊（例：Airbnb）の増加による住居用途から宿泊用途への転用で、宿泊・滞在施設数の偏り・住宅供給圧迫が起きている。
- 観光客数・宿泊需要の増加に比例して、住民生活・住居コスト・地域文化が圧迫され、滞在環境が悪化。
- 観光客の滞在日数が短く、宿泊ではなく通過・日帰り観光が多い傾向。

対策

- 短期宿泊貸出の規制強化・新規ライセンス発行制限。
- 観光税・宿泊税の引き上げ、宿泊滞在型観光の促進。
- 観光客と住民のバランスを取り、住居用途・生活用途を守る政策。

交通混雑について (ヴェネツィア)

分析

イタリアの諸都市からの移動は、主に鉄道。

ヴェネツィア内は自動車、バイク、自転車などの乗り物が入ることができないため、使える交通手段は船、または徒歩のみ。

水上バス、水上タクシー、ゴンドラなどがあるが、無認可タクシーや、ぼったくりに注意する必要がある。

1年を通して混雑しているため、駅に入れない問題も起こっている。

ヴェネツィア



引用： https://images.marketing-italia.eu/uploads/visitvenezia/uploads_articoli/paragrafo/20250625160240-from-the-rialto-bridge-to-the-cannaregio-district-a-perfect-3-day-itinerary-in-venice-.jpg

交通混雑について(ヴェネツィア)

対策

- 今後、日帰り観光客に対して、事前予約を義務付ける動きがあり、混雑の緩和が期待される。

マナー違反について(ヴェネツィア)

分析

- 「観光用の街」になってしまったという批判や地元住民・居住環境の崩壊が指摘される。
- 具体的には観光客による列を作る・立ち入ってはいけない場所での撮影・船上クルーズによる過密や、観光客が地元の生活圏に配慮せず移動・騒ぐ・公共交通を占拠などがみられる。

マナー違反について(ヴェネツィア)

対策

- 日帰り観光客向けの入場料（€5）を試行。
- 将来的には€10等に引き上げる案も。
- 大型クルーズ船の入港禁止、観光客数管理システムの導入。

物価高騰について(ヴェネツィア)

分析

- 観光客集中による家賃・食品・公共交通の高騰
 - 住民離れ進行（過去20年で半減）
 - 地元経済が観光一本化
- 物価高騰が生活の持続性を脅かすレベル。
- 住民が“観光客に追い出される”状況。

対策

- 観光税（入島料）の導入
 - 宿泊施設の制限・住民優遇策
 - 地元経済の多角化促進
- 根本的には「観光依存経済の再設計」が必要。
- 対策は方向性は良いがまだ初期段階。

宿泊施設不足について（ヴェネツィア）

分析

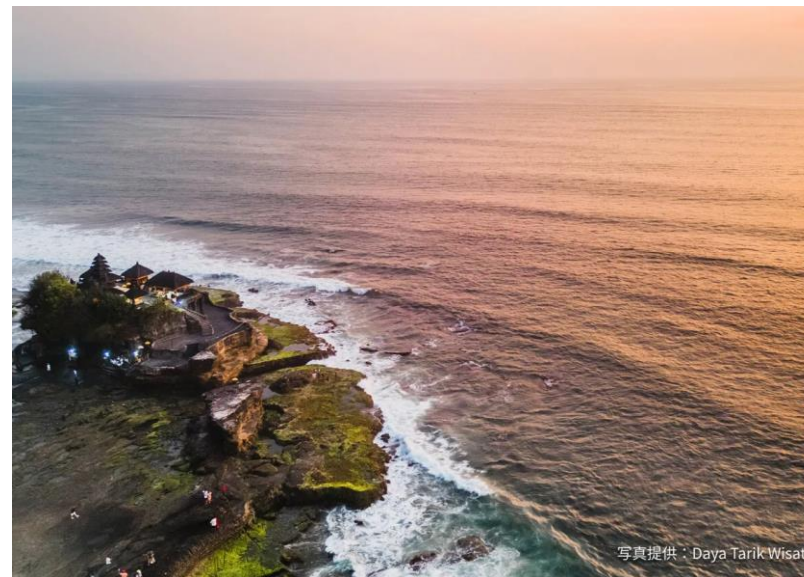
- 歴史的・地理的条件（運河都市・島＆狭い街路）ゆえに、観光客数が少し増えるだけでもインフラ・環境に大きな負荷。
- 大型クルーズ船・日帰り観光客の大量流入により、宿泊・滞在ではない「通過型」観光が多く、宿泊施設増加だけでは質・滞在環境の改善につながりにくい。
- 住民数が激減・住居用途の宿泊用途転換・観光サービス化が街の文化・生活を圧迫。

対策

- 入域料・日帰り客課金制（例：アクセス料）を導入。
- クルーズ船の大型船寄港禁止・観光客数制限・予約制の強化。
- 観光の質を上げ、滞在型観光を促すと同時に、住民生活・地域文化維持を重視。

バリ島

- 移動手段 4.0
- マナー違反 4.3
- 物価高騰
- 宿泊施設不足 4.0



引用： https://www.kansai-airport.or.jp/flyfromkansai/imgs/article/destination/bali_202504/img06.webp

交通混雑について(バリ島)

分析

- バリ島内の移動手段は、タクシー、ライドシェア、カーチャーター。基本的に車移動。
- 特に、観光地周辺や空港付近では交通渋滞が問題に。

対策

- 道路の整備や交通状況がリアルタイムで分かるウェブサイトなどの導入を検討すべき。
- ぼったくりの対策も必要である。

マナー違反について(バリ島)

分析

- 環境破壊・文化資源への影響が深刻。
ex) 聖なる棚田の乱開発・ビーチのプラスチック汚染・交通渋滞・バイク レンタル過多など。
- 具体的には観光客が宗教的・文化的に配慮を欠いた行動をする（寺院での軽装・無断撮影など）という指摘や、ビーチ・公共空間でのごみ・騒音・深夜騒ぎ・バイクの無秩序な使用がある。

対策

- 訪問者向け観光税（\$9相当）を導入。罰則・出国拒否も検討中。
- 観光行動規則（例：バイクレンタル規制・ビーチでの飲酒・寺院マナー）を更新、強化。

宿泊施設不足について（バリ島）

分析

- 島という限られた資源・インフラ（交通・水・電気・廃棄物処理）で観光需要が急増、供給・環境・住民生活にギャップあり。
- 宿泊施設・別荘開発・土地転用が進んでおり、宿泊需要・滞在需要だけでなく、住民への負荷も増大。
- 観光マナー・文化配慮・環境保護が追いついておらず、滞在場所・滞在経験としての質が問われている。

考えられる対策

- 入島料・観光税の導入・外来観光客に対する料金制度を検討。
- 観光開発（宿泊施設・別荘）に対する規制強化・地域資源保全のための枠組み整備。
- 滞在型観光・地域体験型宿泊を促し、日帰り・通過型観光中心の構図を変える。

観光地のオーバーツーリズム対策

- **評価方法**

- **評価項目**

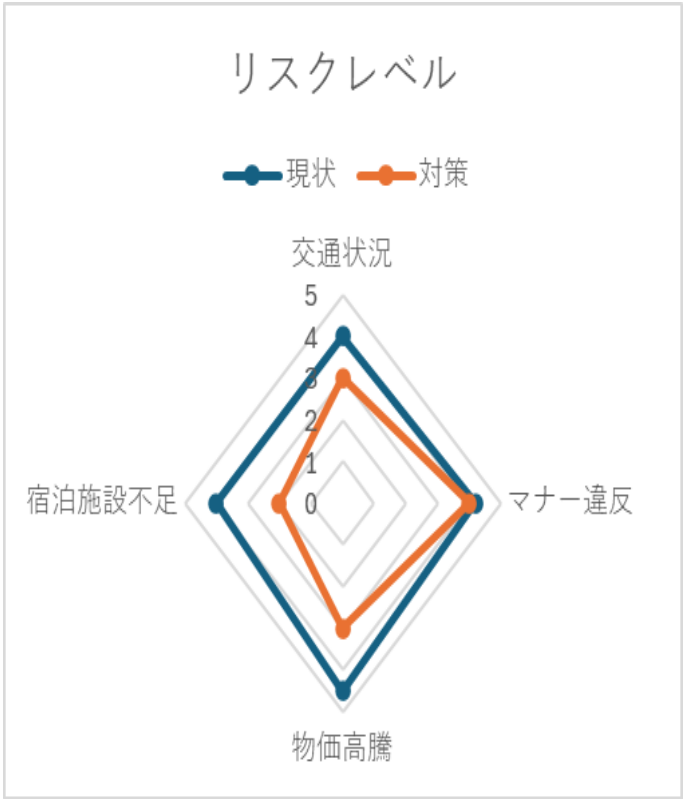
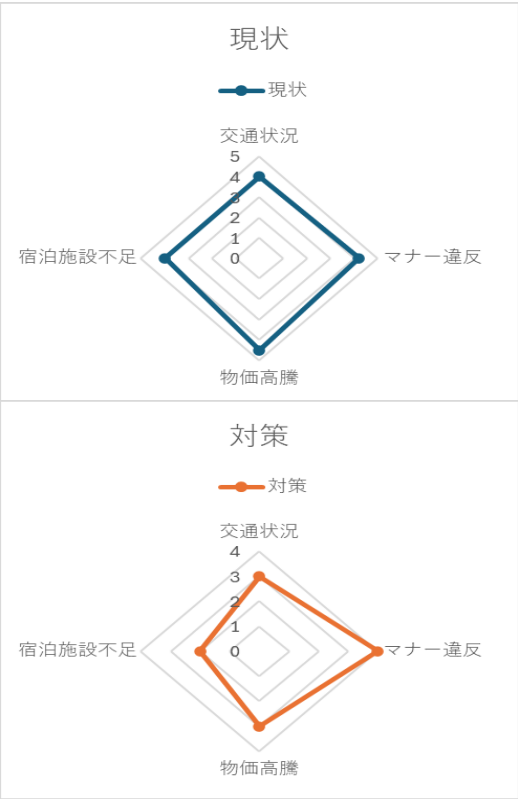
移動手段（平井）、マナー問題（田中）、物価高騰（白泉）、宿泊施設不足（松井）の4つの観点

- **数値化の方法** 各項目について現状と対策について5段階で評価

- **リスクレベル** 現状と対策の数値の差分をリスクレベルとする。

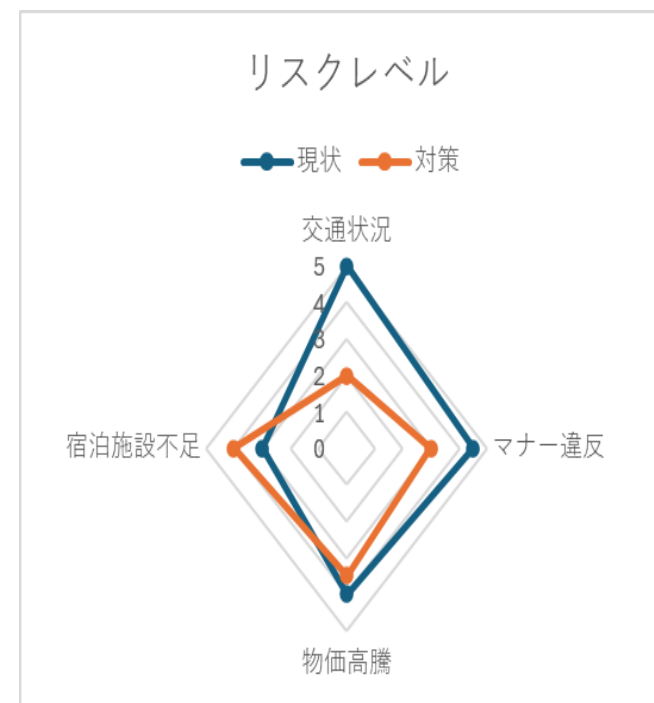
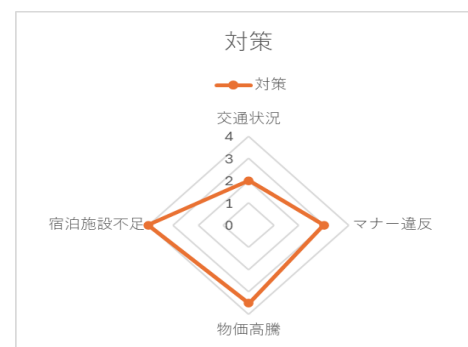
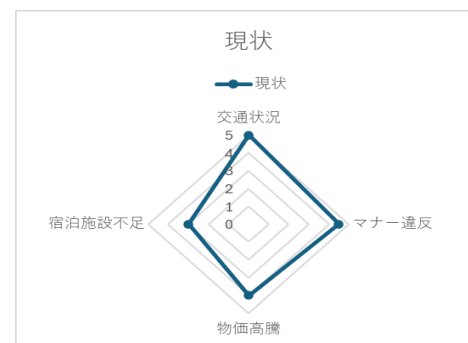
鎌倉

鎌倉	現状	対策	リスクレベル
交通状況	4	3	1
マナー違反	4.2	4	0.2
物価高騰	4.5	3	1.5
宿泊施設不足	4	2	2



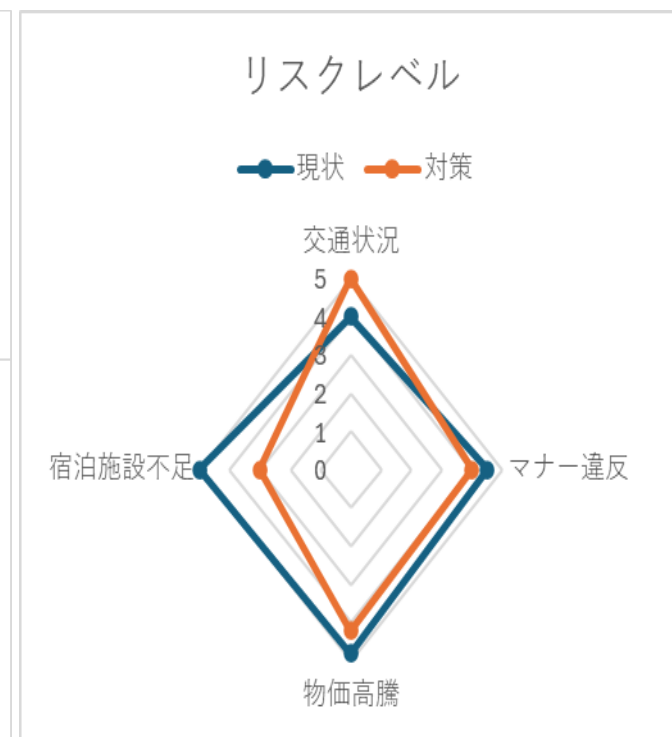
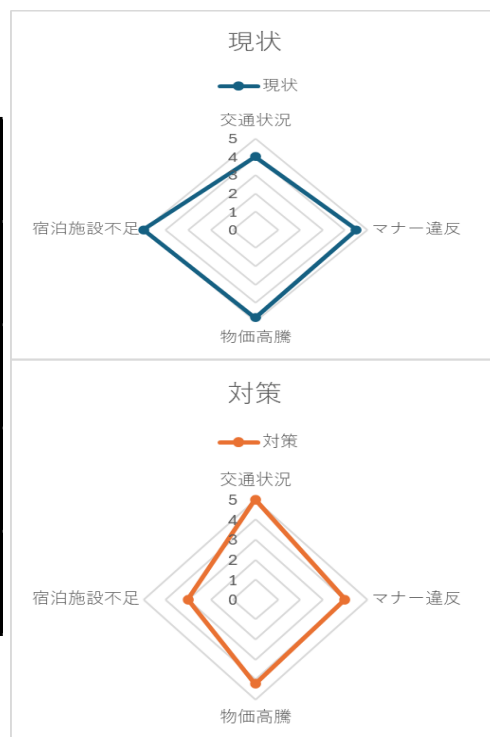
大阪

大阪	現状	対策	リスクレベル
交通状況	5	2	3
マナー違反	4.5	3	1.5
物価高騰	4	3.5	0.5
宿泊施設不足	3	4	0



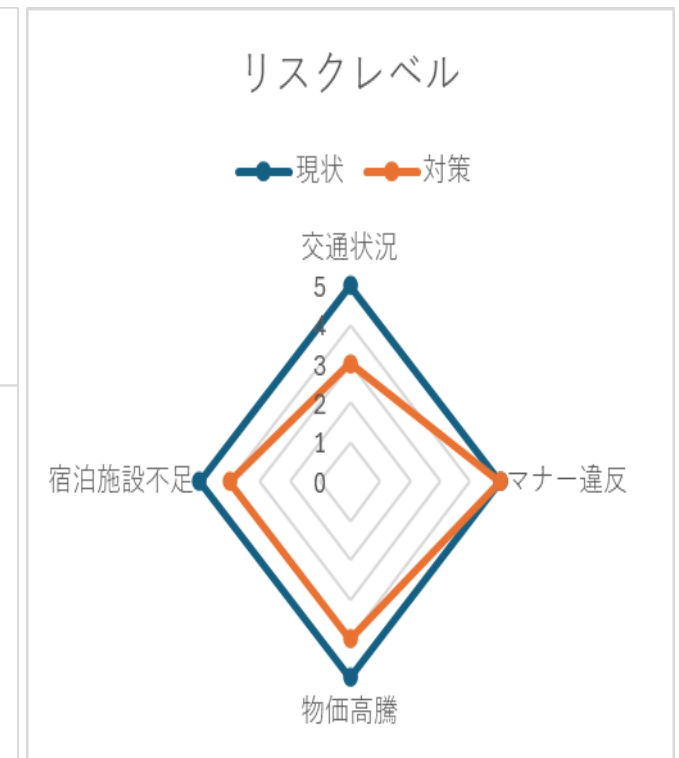
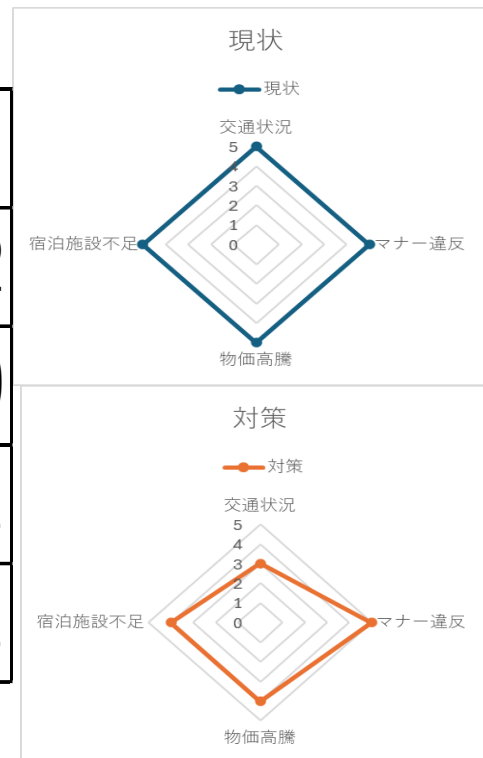
バルセロナ

バルセロナ	現状	対策	リスクレベル
交通状況	4	5	0
マナー違反	4.5	4	0.5
物価高騰	4.8	4.2	0.6
宿泊施設不足	5	3	2



ヴェネツィア

ヴェネツィア	現状	対策	リスクレベル
交通状況	5	3	2
マナー違反	5	5	0
物価高騰	5	4	1
宿泊施設不足	5	4	1



観光地のオーバーツーリズム対策

・考察・まとめ（移動手段）

- ・交通状況については、各地域で対策が取られているところもあるが、実施には至っていないところも多い。
- ・観光地への集中が激しく、それに伴い、交通手段にも深刻な混雑が発生しているところも多いため、並走する路線への移動や、ピーク時間帯をずらすなどの呼びかけ、キャンペーンなどを検討すべき。

・考察・まとめ（マナー違反）

- ・国内外で、騒音やポイ捨てなどの問題が散見された。
- ・観光地は多くの人が集まる場であるからこそ、宗教的・文化的に配慮したふるまいを求めるような呼びかけが必要である。

観光地のオーバーツーリズム対策

・考察・まとめ（物価高騰）

- ・日本の都市では一時的な補助金などの対策が中心だが、ヨーロッパでは観光客や住宅の数を制限するなど、より具体的な政策が取られている。こうした違いから、短期的な支援よりも、長く続く仕組みづくりが重要。
- ・今後は、観光と地域の暮らしのバランスをとりながら、物価を安定させるための経済の強化や賃金の向上が必要だと考える。

・考察・まとめ（宿泊施設不足）

- ・鎌倉やヴェネツィアは、どちらも宿泊需要増加と観光客過多が深刻だが、鎌倉は、民泊規制など部分的な対策はあるが、抜本的な宿泊対策は遅れているのに対し、ヴェネツィアは観光税や入島料の導入など世界的にも先進的な取り組みを実施している。

観光地のオーバーツーリズム対策

• 考察・まとめ

- 国内外の観光地で、オーバーツーリズムが深刻化している中、オーバーツーリズムが、深刻な地域ほど観光税や地元保護策など、対策も練られており、リスクレベルが比較的抑えられていた。
- 今後は、現在なされているオーバーツーリズム対策の効果や影響を検証し、地域ごとにより良い対策を考案することが必要。

参考文献

- 総務省統計局「消費者物価指数（CPI）」
<https://www.stat.go.jp/data/cpi/>
- 観光庁「観光地における物価動向と地域経済への影響（2024年版）」
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/>
- 鎌倉市公式サイト「鎌倉市観光基本計画（2024年度）」
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp>
- 鎌倉市. (2024). 観光の適正化に向けた取組. 鎌倉市公式サイト.
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>
- 大阪観光局. (2024). 大阪観光の現状と課題.
<https://osaka-info.jp/>
- 大阪市. (2024). 宿泊税に関する条例.
<https://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/page/0000418772.html>
- 観光庁. (2023). オーバーツーリズムの現状と対応策（令和5年度報告）.
国土交通省観光庁. <https://www.mlit.go.jp/kankocho/>
- 鎌倉観光混雑マップ <https://www.konzatsu-kamakura.jp/>
- <https://gazoo.com/mobility/smartcity/barcelona/20/03/02/>
- Nippon.com. (2024). 大阪の観光産業、万博に向けた宿泊需要と課題.
<https://www.nippon.com/ja/>

オーバー・ツーリズム(2025年度)

4班

24610041 片側 龍二

24610043 角日愛

24610052 久戸瀬湧太

24610077 孫悠介

目次

1 オーバーツーリズムと国別の現状

2 オーバーツーリズムの現状と対策

2.1 人数や時間の数における規制

2.2 価格・税による調整

2.3 情報提供・マナー啓発

2.4 地方分散・行政と地域社会の連携

3 交通事情の影響について

4 オーバーツーリズム対策の経済面について

4.1 国が行っている対策

4.2 予算の出し方について

4.3 二重価格について

4.4 中国の規制の影響とオーバーツーリズム対策の意義

オーバーツーリズムとは

観光客が特定の観光地・時間帯に集中しすぎること
で、地域の住民の暮らしや環境、観光体験そのものに
悪影響が出ている状態のことです。単なる混雑だけ
でなく、生活環境の悪化や文化・自然資源へのダ
メージまで含む広い問題である。

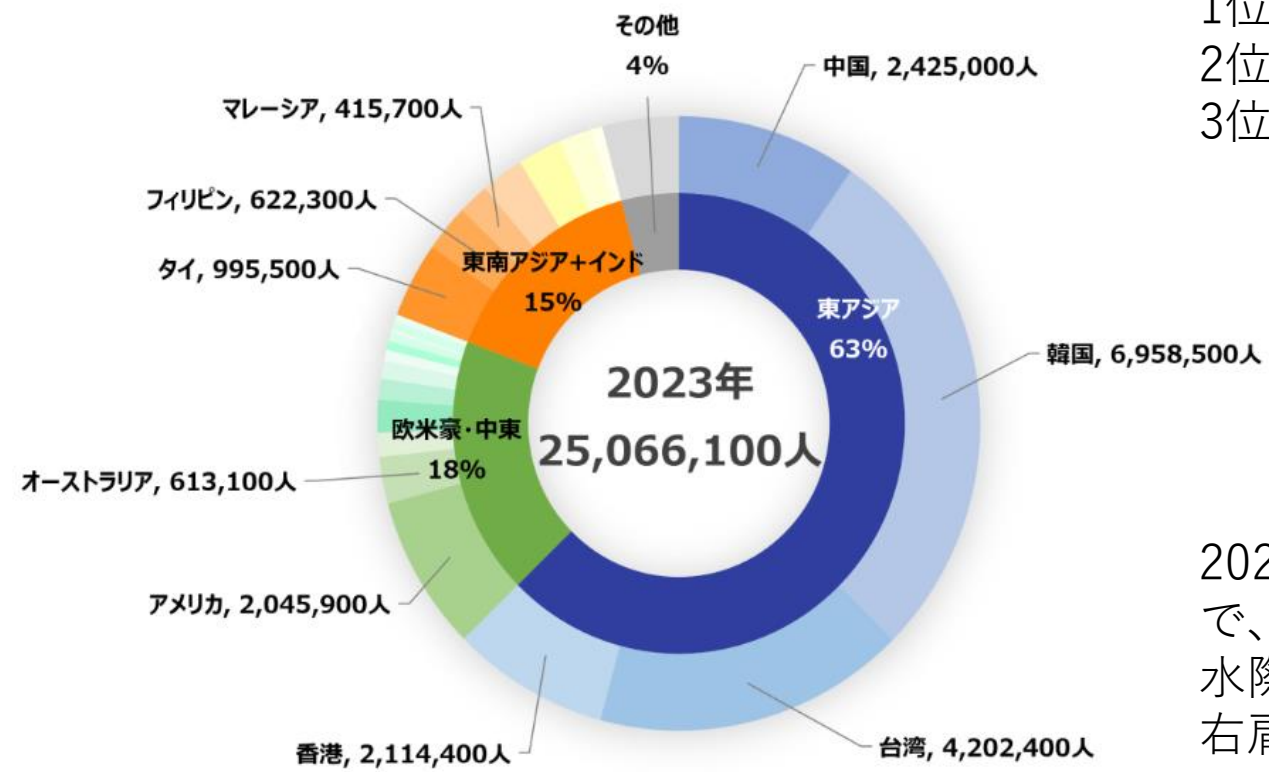
具体例：

鎌倉・小町通りの混雑やマナー問題（食べ歩きやゴミ）

京都・清水寺周辺でバス混雑（公共交通の対応が追いつかない）

国ごとによる、訪日外国人の数

【国・地域別】訪日外客数（2023年）

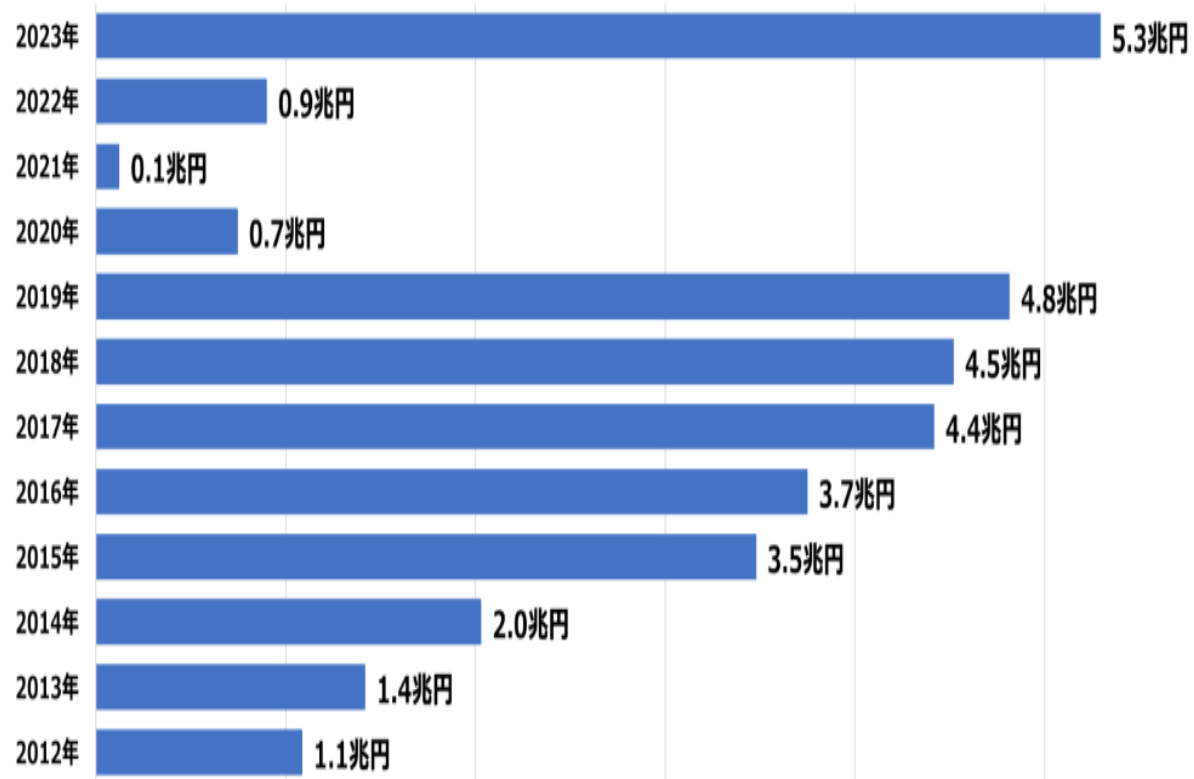


国・地域別では、
1位が韓国695万人（2019年対比+137万人、+24.6%）、
2位が台湾420万人（2019年対比▲68万人、▲14.1%）、
3位が中国242万人（2019年対比▲716万人、▲74.7%）

2023年の訪日外国人客(以下、訪日客)数は約2,506万人で、コロナ禍前の2019年の約8割まで回復しました。水際措置撤廃以降、円安も追い風となり、訪日客数は右肩上がりで急回復を遂げた。

典：日本政府観光局(JNTO) 日本の観光統計データを参考にアウンコンサルティングで加工

訪日外国人旅行消費額（2012-2023）



訪日外国人消費額は、2019年以降、コロナ禍により下がっていたが、コロナ禍がなくなり、2023年には5.3兆円と過去最高の数字を出していた。これから増えるのかと推測できる。また、計算上一人当たり、21万円ほど使っていると考えられる。

<初回訪問/リピーター数【10～12月】>

初回訪問/リピーター率 ※70%以上を緑、80%以上を黄色、90%以上を赤く色付け

		韓国	台湾	香港	中国	タイ	シンガポール	マレーシア
2016年	初回訪問	34.2%	16.5%	20.3%	62.8%	39.4%	31.0%	64.3%
	リピーター	65.8%	83.5%	79.7%	37.2%	60.6%	69.0%	35.7%
2019年	初回訪問	12.3%	12.2%	9.1%	46.9%	33.9%	24.2%	45.9%
	リピーター	87.7%	87.8%	90.9%	53.1%	66.1%	75.8%	54.1%
2023年	初回訪問	23.1%	12.1%	8.3%	28.9%	23.2%	21.7%	50.5%
	リピーター	76.9%	87.9%	91.7%	71.1%	76.8%	78.3%	49.5%

		インドネシア	フィリピン	ベトナム	インド	イギリス	米国	オーストラリア
2016年	初回訪問	59.7%	50.0%	82.4%	69.4%	73.0%	70.6%	71.9%
	リピーター	40.3%	50.0%	17.6%	30.6%	27.0%	29.4%	28.1%
2019年	初回訪問	56.4%	35.7%	69.7%	80.8%	71.6%	66.3%	70.9%
	リピーター	43.6%	64.3%	30.3%	19.2%	28.4%	33.7%	29.1%
2023年	初回訪問	50.3%	43.9%	69.3%	84.7%	77.5%	69.4%	63.3%
	リピーター	49.7%	56.1%	30.7%	15.3%	22.5%	30.6%	36.7%

日本のインバウンドは近隣アジア＝リピーター依存型
 欧米・インド＝新規開拓型という二極構造になっている。

2. オーバーツーリズムの現状と対策

オーバーツーリズムの対策は大きく分けて4つ

- 1：数のコントロール
- 2：税金
- 3：観光マナーの厳格化
- 4：行政と地域社会の連携

国内におけるオーバーツーリズムの対策についてまとめる。

1：人数や時間の数における規制

具体例

富士山の1日の入場者数を4000人上限とする

ねらい

混雑・安全リスクの“物理的な上限”をかける

2025(令和7)年度 富士登山		
管轄県 (登山ルート)	山梨県 吉田ルートのみ	静岡県 富士宮・須走・御殿場の3ルート
開通期間	7/1～9/10	7/10～9/10
時間規制	3:00～14:00まで入山可能 ※山小屋宿泊者は上記制限なし	3:00～14:00まで入山可能 ※山小屋宿泊者は上記制限なし
人数規制	1日上限：4000人	なし
入山料	4,000円	4,000円
事前予約	アソビューで チケット購入	静岡県公式アプリ 「静岡県FUJI NAVI」
備考	・入山料の決済日の翌々日から全額キャンセル料が発生	・eラーニングまたは各登山口での現地学習

※ 1 富士登山の服装・持ち物・装備初心者向け準備ガイド
<https://fuji-climb.com/kaizan-infomation/>

効果・限界

危険行動（弾丸登山など）や極端な密集は減らせる

その一方で別ルート・別時間帯への「しわ寄せ」や、周辺エリアの混雑が残りやすい

2：価格・税による調整

具体例

宮島訪問税、京都の宿泊税引き上げ、外国人向け入場料の上乗せ

ねらい

維持費を観光客に負担させつつ、
安さ目当ての大量消費型観光を抑える

また地元の人々の来訪を活発化させる

入島税は来訪者に負担を求める			
自治体	税目名	税額	開始日
伊是名村 (沖縄県)	環境協力税	100円	2005年4月
伊平屋村 (沖縄県)	環境協力税	100円	08年7月
渡嘉敷村 (沖縄県)	環境協力税	100円	11年4月
座間味村 (沖縄県)	美ら島税	100円	18年4月
廿日市市 (広島県)	宮島訪問税	100円	23年10月

(注) 1回の入域に対して課税

※2 日本経済新聞 観光地「入島税」広がる 広島・宮島は来月から100円
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO74693940T20C23A9EA1000/>

効果・限界

収入確保には有効
また地元民も気軽に訪れやすい

その一方で「どうしても行きたい人気地」では
人数抑制効果は限定的になりがち
例：清水寺など

3：情報提供・マナー啓発

具体例

観光庁のエチケット動画、快適度マップ
行動基準、各地の多言語看板

ねらい

観光客自身に混雑回避・マナー遵守を促す



※ 3 訪日外国人旅行者向けマナー啓発動画
https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/kihonkeikaku/jizoku_kankochi/jizokukano_taisei/torikumi/manner_doga.html

効果・限界

そもそもマナーに関する動画があることを知らない人が多い。
日本人でも知らない人が多数。

そのため訪日外国人のためにより一層活発的に告知をしていく必要がある。

4：地方分散・行政と地域社会の連携

具体例

地方周遊キャンペーン、20の先進モデル地域支援、
国内線キャンペーンなど地方創生に則った政策

ねらい

ゴールデンルート集中を緩和し、地方にお金と人を回す

効果・限界

地方の訪日客は確実に増えつつある
SNS上の動画をみて地方を訪れる訪日客が多い

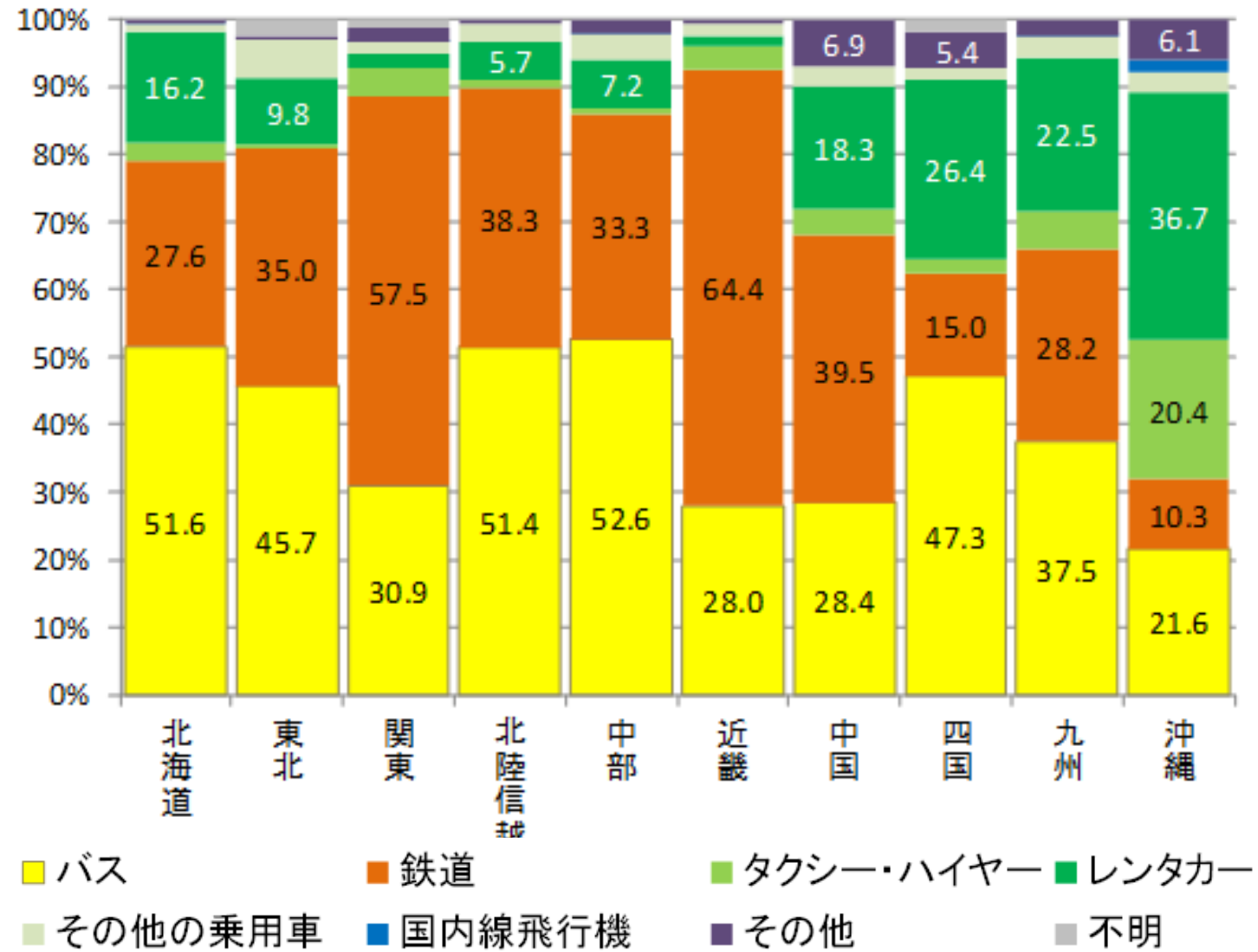
依然として宿泊の約7割は5都道府県集中で、構造変化は途上
地方のキャンペーンなどが訪日外国人にあまり知られていないことも原因

- 情報発信が足りない（母国語情報が少ない）
 - アクセスが悪い／移動に時間がかかる
- などその他理由もある

3. 交通事情の影響について

交通事情の
影響について

- 観光シーズンに道路・鉄道が混雑
- 通勤・通学・救急搬送に支障
- 移動時間の増加・遅延多発
- バス・電車の**乗車率超過**
- スーツケースによる車内混雑
- 地元住民が利用しづらくな



※国土交通省FF-Data（外国人流動データ）

京都での 対策

旅行者向けPR



コンシェルジュによる 添乗案内



観光特急バスの運行



観光特急バスの 案内サインの増設



成果と検証結果

- PRにより利用者が増加し、混雑緩和に一定の効果が得られた ▶ 並走する一般系統の車内混雑度 運行開始前のweb調査において、並走する生活路線の車内が「混んでいた」との回答

68.2%以下→57.8% (10.4ポイント改善)

(参考) 観光特急バスの日当たりの平均利用人数

2,375人／日 (運行開始当初) → 2,491人／日 (9月～1月)
(4.9%増)

4. オーバーツーリ ズム対策 経済面について

孫悠介



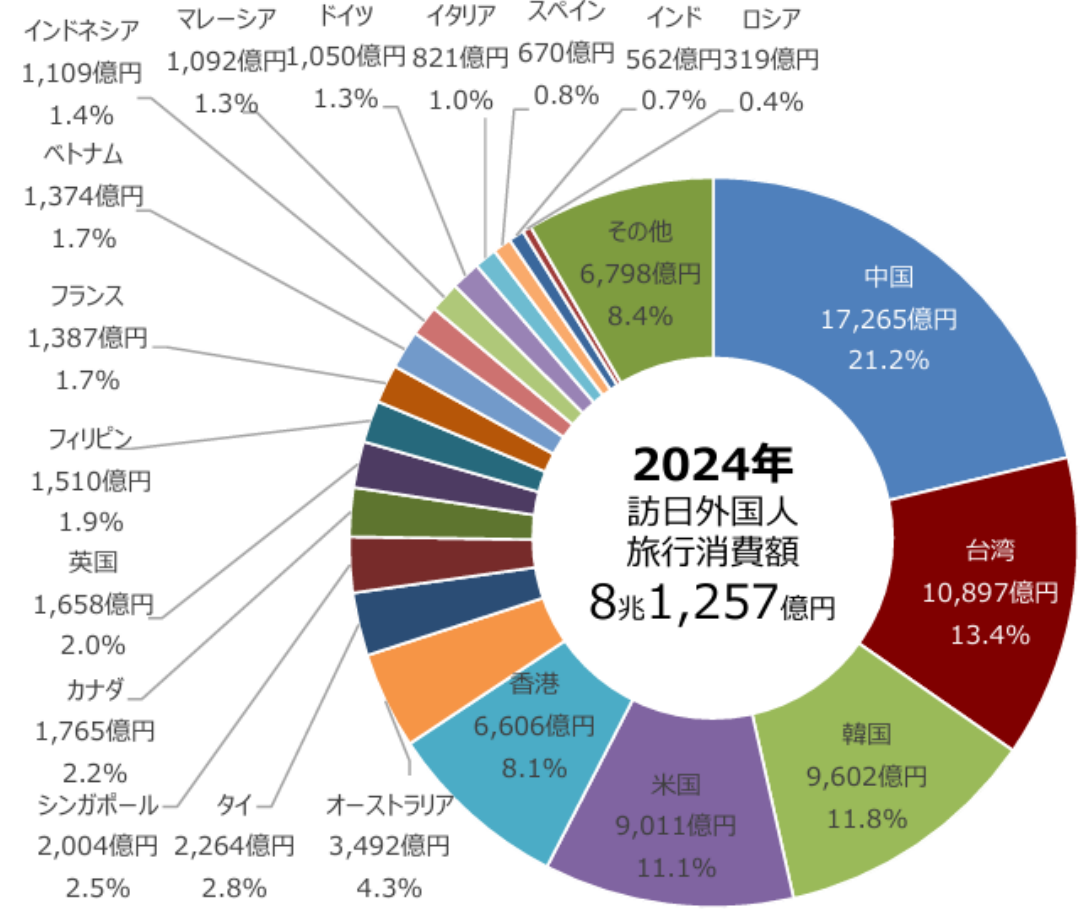
4.1 国の経済による対策

- 2024年暦年の訪日外国人旅行消費額は、**約8.1兆円**と過去最高を記録している
- だが、ゴミ問題や混雑・マナーの問題など、現地の住民の生活にも影響が出ている
- 日本の現状がオーバーツーリズムの状態になっていることは明らかであり、この対策を行わなければならない。
- * 1 [001884192.pdf](#) 訪日外国人の消費動向 2025/12/1閲覧

■ 旅行消費額の多い国・地域 ①中国 ②台湾 ③韓国

- 国籍・地域別では、①中国 ②台湾 ③韓国 ④米国 ⑤香港の順で旅行消費額が多い。
- 上位5カ国・地域で、訪日外国人旅行消費額全体の65.7%を占める。

【図表】国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



・ 訪日外国人（クルーズ客を含む）が日本滞在中に支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を推計して加算している（クルーズ客は旅行中支出のみ計上）。日本の航空会社や船舶会社に支払われる国際旅客運賃は含まれない。

・ 「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、業務目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。

4.1.1宿泊税とは

- ・各地域の宿泊者または宿泊施設を運営する事業者に課せられる税金。

例：大阪	宿泊代（円）	税率
税率	5000以上～15000未満	200円
（2025/9/1）	15000以上～20000未満	400円
	20000以上	500円
宿泊料金に含むもの	素泊まりの料金、素泊まりにかかるサービス料、清掃代金	
宿泊料金に含まないもの	消費税にあたるもの（入湯税とかの租税）、宿泊以外のサービス（食事代、会議室の利用、電話代など）	

課税免除対象

- ・修学旅行そのほか学習指導要綱に定める学校行事
- ・上記学校行事に準ずるもの

納入方法は特別徴収

特別徴収とは：特区民泊（ホテルなど）および施設経営者がホテルの宿泊者などからの税金を徴収して納入する方法

4.1.2 出国税とは

- ・日本から出国する際に課せられる税金。

目的は「訪日外国人観光客の受け入れ整備などを行い、日本の観光業を発展させる」こと

例：空港や港の施設改善、多言語対応の強化、観光資源の保護

免除対象：2才未満の子供、乗り継ぎのために24時間以内に出国する場合、公用目的で来日する外交官や政府関係者、天候や機材トラブルなどで出国できなかった場合

* 3 [なぜ日本には入国税がない？ 出国税との違いとは | ニコニコキッチン宝塚西宮店](#) 2025/12/1閲覧

1人あたり1000円

※現在国会で3000円から5000円への引き上げが協議されており、変更の可能性あり

* 4 [Bing 動画](#) youtube/TBSnews/ 【“出国税”3倍に引き上げ検討】日本人の負担増も… 増収分はオーバーツーリズム対策などに 「日本出ない…」 観光に影響は？ 【news23】 2025/12/6 閲覧

この値段は世界と比べても普通な部類

韓国など1000円台の国もあれば、ニュージーランドの約9150円のような高額な国もある

* 5 * 3 同上
2025/12/2閲覧

4.1.3 ダイナミックプライシング（変動価格制）について

ダイナミックプライシングとは

- ・商品やサービスの価格を需要と供給の状況に応じて変動させる戦略のこと。

今回の場合

需要が高まる繁忙期やピーク時間帯は料金を上げ、需要が少ない閑散期やオフピーク時間帯に料金を下げることで、観光客の集中を分散させる。

例：美術館・博物館の早朝や深夜の入場する際の割引、テーマパークの入場料は平日は安くなるなど



4.2予算の出し方

簡易まとめ表

観光客からの直接徴収 (受益者負担)	国や自治体の公的資金 (公共性)	事業者からの協賛・負担 (外部性の内部化)
環境協力金/入域・入湯税	観光庁の補助金	協賛金・寄付金
施設利用料（入湯税など）への上乗せ	一般財源	受益者（事業者）負担金
		ふるさと納税の活用

* 6 [DMOガイドブック 全ページ貼付け用.indd](#) 観光庁 2025/12/21 閲覧

最近では観光客からの直接徴収の比重を大きくするように議論されている

4.2.1国の補助金について

観光庁が主導

「混雑の未然防止・抑制」と「持続可能な観光推進事業」
「持続可能な観光推進事業」についての補助金（2025年）

類型	主な内容	補助額上限	補助率
地域一体型	地方公共団体やDMO（観光地域づくり法人）を中心に具体的な対策実施まで支援する	8000万円	1/2（条件満たせば2/3）
実証・個別型	地方公共団体などが実施するオーバーツーリズムの未然防止・抑制に係る特定の取り組みを支援（実証実験など）	5000万円	1/2

対象の例：混雑分散の費用（ダイナミックプライシングの導入費、時間帯別料金設定の実験）
情報発信・環境整備費〔混雑情報、マナー啓発情報の発信システム、多言語対応の強化〕

4.3 二重価格について

4.3.1 二重価格とは

自治体や事業者が
インバウンド（訪日外国人）向けの製品や
サービスの価格を日本人よりも高めに設定
する制度のこと。



* 8 [【姫路城】歴史や見どころは？日本初の世界遺産の魅力とはいかに | THE GATE | 日本の旅行観光マガジン・観光旅行情報掲載](#) 2025/12/11

例：日本では、姫路城の入場料は18才以上一律1000円ですが、
2026年の春から市民以外からは2000～3000円取るようになる。

海外の導入例





タージマハル（印）の入場料：15才以上は インド人（在住）は約90円
それ以外は2000円



ルーブル（仏）の入場料：通常2800円
18才未満は無料
EU圏在住者で18～25才は無料

* 10 [「ルーブル美術館」が全作品をオンラインで無料公開 | TABI LABO](#) 2025/12/11



* 11 [Die Indianer Südamerikas - Die Inka, Cusco, Einführung](#) 2025/12/11

マチュピチュ（秘露）の入場料：ペルー人、ペルー居住者
CAN（アンデス共同体の国籍所有者）
学生は約1万円
その他の外国人観光客は約24000円

4.3.2 何故日本人にも観光税が変わらず適用されるのか

海外観光客からのみのお金の徴収はできない？



日本は現在88の条約やWTO協定などに、（すごく簡単に言うと）「ある国が自国民と外国人を税金やそれに付随する義務の面で不公平に扱ってはいけない」みたいな文がある（国籍無差別条項）



これによって、観光客にのみ税を課すのはこれに違反する可能性があって難しい。また、外国人観光客にだけ税を重くすると条約違反になる。



よって、宿泊税や出国税は平等に課せられている。

4.3.3 二重価格を導入するメリットとデメリット

デメリット

- ・ 日本国内では差別的な印象がある
- ・ 観光客が減る（メリットでもある）
- ・ 観光客かどうかを判断する作業の手間

メリット

- ・ 単純な収益の増加
- ・ 他の対策によって観光客が減ったとしても資金の回収がしやすい
- ・ 一般人は通常値段なので観光地化による物価の高騰を軽減できる

4.4 中国の規制の影響とオーバーツーリズム対策の意義

中国と香港の日本への渡航規制の影響について

野村総研によると

- ・中国と香港からの規制が1年間続いた場合、日本の経済損失は約1.79兆円ほどと予想される
- ・2012年の時の尖閣問題のときと同様に輸出入にも規制が入るなら、その損失はさらに大きくなる * 12 [【訂正】中国政府の日本への渡航自粛要請で日本の経済損失は1.79兆円、GDPを0.29%押し下げ | 木内登英のGlobal Economy & Policy Insight | 野村総合研究所\(NRI\)](#) 2025/12/14閲覧

一方で

- ・観光客の減少に伴う混雑の緩和
- ・影響がないとする企業が一定数存在する
- ・インバウンド需要にはさほど影響はないとする意見 など

* 13 [中国の渡航自粛にともなう影響アンケート | 株式会社 帝国データバンク\[TDB\]](#) 2025/12/15閲覧

* 14 [中国人客が減っても訪日需要は揺らがない。“脱中国”で見てきた日本株・新インバウンド銘柄の本命 \(マイナビニュース\) - Yahoo!ニュース](#) 2025/12/15閲覧

専門演習Ⅰ オーバーツーリズム まとめ

1. オーバーツーリズムは現状4つに分けられる

- ・数のコントロール
- ・税金
- ・観光マナーの厳格化
- ・行政と地域社会の連携

2.交通事情の影響

- 観光シーズンに道路・鉄道が混雑
- 通勤・通学・救急搬送に支障
- 移動時間の増加・遅延多発
- バス・電車の乗車率超過
- スーツケースによる車内混雑
- 地元住民が利用しづらくなる

3.経済について

- ・二重価格オーバーツーリズム対策の有効な対策になり得る
- ・オーバーツーリズム対策は短期的には損ではあるが、
観光資源の保護の面で考えるなら長期的に利益の出ることである

参考文献

2023年訪日外国人の年間動向と2024年の予測

<https://www.auncon.co.jp/press/research/2024-02-15/>

オーバーツーリズムとは？ 原因や影響、問題点や対策を具体例付きで解説

<https://www.asahi.com/sdgs/article/15357805>

2. オーバーツーリズムの現状と対策

1) 富士登山の服装・持ち物・装備初心者向け準備ガイド

<https://fuji-climb.com/kaizan-infomation/>

2) 日本経済新聞 観光地「入島税」広がる 広島・宮島は来月から100円

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO74693940T20C23A9EA1000/>

3) 訪日外国人旅行者向けマナー啓発動画

https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/kihonkeikaku/jizoku_kankochi/jizokukano_taisei/torikumi/manner_doga.html

- [総合的な交通体系を目指して：FF-Data（訪日外国人流動データ） - 国土交通省](#)
- [オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光地域づくり（先駆モデル地域） | 事例集・支援ツール | 観光庁](#)
- [001878834.pdf](#)

参考文献 4.オーバーツーリズム対策の経済面について

- * 1 [001884192.pdf](#) 訪日外国人の消費動向 2025/12/1閲覧
- * 2 [大阪府の宿泊税／大阪府（おおさかふ）ホームページ \[Osaka Prefectural Government\]](#) 2025/12/1閲覧
- * 3 [なぜ日本には入国税がない？ 出国税との違いとは | ニコニコキッチン宝塚西宮店](#) 2025/12/1閲覧
- * 4 [Bing 動画 youtube/TBSnews/ 【“出国税”3倍に引き上げ検討】 日本人の負担増も… 増収分はオーバーツーリズム対策などに 「日本出ない…」 観光に影響は？ 【news23】](#) 2025/12/6 閲覧
- * 5 * 3 同上 2025/12/2閲覧
- * 6 [DMOガイドブック_全ページ貼付け用.indd](#) 観光庁 2025/12/21 閲覧
- * 7 [令和6年度補正予算「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」の一次公募について | 2025年 | 公募情報 | 観光庁](#) 2025/12/4閲覧
- * 8 [【姫路城】 歴史や見どころは？ 日本初の世界遺産の魅力とはいかに | THE GATE | 日本の旅行観光マガジン・観光旅行情報掲載](#) 2025/12/11
- * 9 [インドの世界遺産「タージ・マハル」とは？ その歴史や高さなどを含めて世界遺産マニアが解説 | 世界遺産マニア](#) 2025/12/11
- * 10 [「ルーヴル美術館」が全作品をオンラインで無料公開 | TABI LABO](#) 2025/12/11
- * 11 [Die Indianer Südamerikas - Die Inka, Cusco, Einführung](#) 2025/12/11
- * 12 [【訂正】 中国政府の日本への渡航自粛要請で日本の経済損失は1.79兆円、GDPを0.29%押し下げ | 木内登英のGlobal Economy & Policy Insight | 野村総合研究所\(NRI\)](#) 2025/12/14閲覧
- * 13 [中国の渡航自粛にともなう影響アンケート | 株式会社 帝国データバンク\[TDB\]](#) 2025/12/15閲覧
- * 14 [中国人客が減っても訪日需要は揺らがない。“脱中国”で見えてきた日本株・新インバウンド銘柄の本命（マイナビニュース） - Yahoo!ニュース](#) 2025/12/15閲覧